

新潟県木造･木質化施設事例集



新潟県農林水産部林政課

本事例集は、「建築物等における県産材利用推進に関する基本方針」に基づき実施した、公共建築物の県産材による木造・木質化の事例を中心にとりまとめたものです。

また、同方針では、公共建築物での木材利用の促進を図るとともに、民間建築物等で木材利用を促すことにより、県産材の需要創出を図ることとしているため、建築物の計画・設計・施工にあたっては、本事例集を参考に、積極的な県産材利用の検討をお願いします。

建築物等における県産材利用推進に関する基本方針（抜粋）

（平成15年11月18日）

第２　建築物等での県産材利用の推進

木材は暖かさなど人に心地よい感じを与えると共に、調湿機能、衝撃吸収力、断熱効果、吸音効果、防虫・抗菌効果などを持っており、人の体と心の健康にやさしい資材である。

新潟県県産木材の供給及び利用の推進に関する条例（新潟県条例第59号。平成30年12月27日施行）の趣旨に則り、県民が木の良さを体感し、また県産材利用の意義や重要性を理解できるよう、県自らが率先して、可能な限り公共建築物等での積極的な木材の利用の促進を図るとともに、民間建築物等で木材利用を促すことにより、県産材の需要創出を図る。

番号	用途	施工年度	施設名称	事業主体	所在地	延床面積	木材利用量(m3)		炭素貯蔵量	構造	県産材利用			活用事業	設計	施工
						(m2)		うち県産材 (m3)	(t-CO2)		構造	内外装	その他			
A-1	庁舎	H24	上越地域振興局庁舎会議室	県	上越市	3,895	10	10	6	RC造		○			㈱アイ建築研究所	久保田建設㈱
A-2	庁舎	H25	村上市役所山北支所庁舎	村上市	村上市	749	189	189	114	木造	○	○			太陽設計㈱	富樫組・カエツハウス工業・又助組特定共同企業体
A-3	庁舎	H28	五泉市村松支所	五泉市	五泉市	1,984	663	399	402	木造	○	○			㈱創建築設計事務所	佐々木・番場五泉市村松支所庁舎建設工事特定共同企業体
A-4	庁舎	H29	新潟県農業総合研究所 中山間地農業技術センター	県	長岡市	178	64	50	39	木造	○	○			㈱ワシヅ設計	秀和建設㈱
A-5	庁舎	H30	醸造試験場研修棟	県	新潟市	143	33	22	20	木造	○	○			㈱渋谷建築設計事務所	㈱田中組
A-6	庁舎	R1	魚沼市役所本庁舎	魚沼市	魚沼市	6,939	32	32	20	SRC造		○	○		石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同体	伊米ヶ崎・貝瀬材木・中元・竹田特定共同企業体
A-7	庁舎	R2	柏崎市役所本庁舎	柏崎市	柏崎市	11,712	78	40	47	RC造、S造		○	○		佐藤総合計画	植木・東北・阿部特定共同企業体
A-8	庁舎	R5	佐渡市役所本庁舎	佐渡市	佐渡市	5,081	34	31	21	RC造		○			㈱基設計	中野建設工業・遠藤建設共同企業体
B-1	児童福祉施設	H23	浦佐認定こども園	南魚沼市	南魚沼市	1,950	450	394	273	木造	○	○			種村俊夫建築設計事務所	井口・島田・桐生特定共同企業体
B-2	児童福祉施設	H23	門前にこにこ保育園	民間事業体	上越市	979	303	202	184	木造 (一部RC造)	○	○			㈲ハート１級建築士事務所	㈱福田組上越営業所
B-3	児童福祉施設	H24	おひさま保育園	民間事業体	糸魚川市	497	106	70	64	木造	○	○			和設計室	㈱笠原建設
B-4	児童福祉施設	H25	中条すこやかこども園	胎内市	胎内市	2,378	443	325	269	木造	○	○			㈱長大	小野組・小野工務店特定共同企業体
B-5	児童福祉施設	H27	村上市保内学童保育所	村上市	村上市	446	153	98	93	木造	○	○			㈲モア建築設計事務所	㈱横井組
B-6	児童福祉施設	H28	羽茂こども園	民間事業体	佐渡市	1,285	149	135	90	木造	○	○	○		㈱チャイルド社	本間建設㈱
B-7	児童福祉施設	R1	名立たちばな保育園	上越市	上越市	772	186	36	113	木造	○	○	○			高舘・牛木共同企業体
B-8	児童福祉施設	R1	認定こども園あおのもり	民間事業体	十日町市	1,332	251	32	152	木造	○	○	○		佐藤建築設計事務所・塚野建築設計事務所	協和建設㈱
B-9	児童福祉施設	R4	上越児童相談所一時保護所	県	上越市	357	91	14	55	木造	○	○			大雅建築設計事務所	大栄建設
B-10	児童福祉施設	R4	新発田市児童運動センター「ユウネスしばた」	新発田市	新発田市	567	23	18	14	S造	○		○	R4次世代育成支援対策施設整備交付金	あい設計㈱	㈱石井組
B-11	児童福祉施設	R4	槇原児童クラブ	柏崎市	柏崎市	210	61	24	37	木造	○			令和４年度電源立地地域対策交付金	㈲品田総合設計事務所	㈱阿部建設、丸万電機㈱ ㈱柏崎設備工業
B-12	児童福祉施設	R4	佐渡市立あいかわこども園	佐渡市	佐渡市	856	136	60	82	木造	○	○			㈱藤田設計	㈱近藤組
B-13	児童福祉施設	R5	あらかわ保育園	村上市	村上市	2,014	35	13	21	木造		○			㈱　基設計	㈱　加藤組
B-14	児童福祉施設	R5	保内学童保育所	村上市	村上市	446	65	36	39	木造	○	○			㈲　モア建築設計事務所	㈱　横井組
B-15	児童福祉施設	R6	新潟県立図書館「こむすびルーム」	県	新潟市	106	1	1	22	RC造		○	○	R6県立図書館 子育て応援事業	㈲羽二生建築設計事務所	五十嵐建設㈱
B-16	児童福祉施設	R6	新発田市加治川児童クラブ	市町村	新発田市	180	78	65	143	木造	○				あい設計㈱	㈱岩村組
B-17	児童福祉施設	R6	柏崎市子どもの屋内遊び場キッズマジック	柏崎市	柏崎市	1,585	35	35	64			○	○		タカオ㈱・柏崎木材協会	タカオ㈱・柏崎木材協会
B-18	児童福祉施設	R5	あがりーな	阿賀町	阿賀町	2,235	18	16		木造 （一部RC造）		○	○	デジタル田園都市国家構想交付金 過疎地域持続的発展支援交付金	㈱堤建築設計事務所	福田・新栄特定共同企業体
B-19	児童福祉施設	R7	村上市屋内遊び場	村上市	村上市	1,315	27	27	15	RC造		○			㈱堤建築設計事務所	㈱水倉組加越支店、㈱太田電器、㈱長谷川電気工業所
B-19	児童福祉施設	R7	新発田市立大峰保育園	新発田市	新発田市	995	167	118	162	木造	○	○			㈲富永設計	成和建設㈱
C-1	その他福祉施設	H22	認知症共同生活介護事業所 グループホームももの舎	民間事業体	刈羽村	493	151	136	92	木造	○	○		Ｈ22 森林整備加速化・林業再生事業	㈲ハート１級建築士事務所	東北工業㈱

番号	用途	施工年度	施設名称	事業主体	所在地	延床面積	木材利用量(m3)		炭素貯蔵量	構造	県産材利用			活用事業	設計	施工
								うち県産材								
						(m2)		(m3)	(t-CO2)		構造	内外装	その他			
C-2	その他福祉施設	H26	サンテ駅前桜寿	民間事業体	柏崎市	1,837	319	198	193	木造	○	○		H25 森林整備加速化・林業再生事業	㈱植木組	㈱ホームテリアユー
C-3	その他福祉施設	H26	地域共生型高齢者福祉複合空間「つばめ」	民間事業体	柏崎市	865	210	131	127	木造	○	○		H25 森林整備加速化・林業再生事業	㈲ハート１級建築士事務所	㈱太田材木店
C-4	その他福祉施設	H26	高齢者・障害者用社会福祉施設 だいにちスローライフビレッジ	民間事業体	上越市	4,821	1,684	1,140	1021	木造	○	○	○		㈲ハート１級建築士事務所	㈱加賀田組新潟支店
C-5	その他福祉施設	R1	一莖草庵（いっきゅうそうあん）	民間事業体	新潟市	23	10	9	6	木造	○	○			㈱プロジェクト・ナカノ	㈱プロジェクト・ナカノ
C-6	その他福祉施設	R5	上海府デイサービスセンター	村上市	村上市	17	6	6	4	木造		○	○		－	㈱　稲葉組
D-1	地域交流施設	H22	地域活動総合支援センター	阿賀町	阿賀町	624	181	180	110	木造	○	○			西興産㈱	㈲丸山建築設計事務所
D-2	地域交流施設	H26	きのと交流館	胎内市	胎内市	815	333	287	202	木造	○	○			㈲富永設計	小野組・桐生建設特定共同企業体
D-3	地域交流施設	H26	ホッと情報館「陽だまり」	出雲崎町	出雲崎町	128	34	28	21	木造	○	○		H26 森林整備加速化・林業再生事業	㈱タキザワ設計	ダイエープロピス㈱
D-4	地域交流施設	H27	市振支館	糸魚川市	糸魚川市	232	61	41	37	木造	○	○			アジュール設計室	㈱山岸組
D-5	地域交流施設	R3	ラポルテ五泉	五泉市	五泉市	3,744	519	250	314	木造 (一部SRC造)	○	○	○			横山・山隆複合施設建設工事特定共同企業他
D-6	地域交流施設	R3	栃尾地域交流拠点施設トチオーレ	長岡市	長岡市	4,271	40	19	24	RC造 (一部PC造、S 造)		○			中越・共榮・三協・良電社栃尾地域交流拠点施設（仮称）建設	中越・共榮・三協・良電社栃尾地域交流拠点施設（仮称）建設
D-7	地域交流施設	R5	山潟コミュニティハウス	新潟市	新潟市	500	156	81	94	木造	○	○			新潟市建築設計協同組合	丸運建設　㈱
D-8	地域交流施設	R6	金谷地区公民館	上越市	上越市	683	8	5	15	S造		○	○		エーシーエ設計	久保田・田中共同企業体（久保田建設㈱、田中産業㈱）、北陸
D-9	地域交流施設	R6	魚沼市生涯学習センター（ここいら）	魚沼市教育委員会	魚沼市	3,613	169	54	310	S造		○	○		魚沼市生涯学習センター設計共同体	協和建設㈱
E-1	スポーツ施設	H26	佐渡市総合体育館	佐渡市	佐渡市	8,600	29	11	18	RC造 (一部 S 造)		○			綜企画設計新潟支店	本間・遠藤特定建設工事共同企業体
E-2	スポーツ施設	H27	東赤倉テニスコートクラブハウス	妙高市	妙高市	212	73	55	44	木造	○	○			㈲ミヤシタ設計	中電産業㈱
E-3	スポーツ施設	H29	池の平スポーツ広場クラブハウス	妙高市	妙高市	528	152	140	92	木造	○	○			㈱上越建築設計事務所	和信・星野特定共同企業体
E-4	スポーツ施設	R1	村上市スケートパーク	村上市	村上市	2,670	1,223	931	742	木造 (一部RC造)	○	○		スポーツ振興くじ助成金	㈱新日本コンサルタント新潟営業所	内山・水倉・大進特定共同企業体
F-1	宿泊施設	H22	かのせ温泉赤崎荘	阿賀町	阿賀町	475	10	10	6	木造		○			㈱真建築研究所	田部鉄工エンジニアリング㈱
F-2	宿泊施設	H26	津川温泉清川高原保養センター	阿賀町	阿賀町	491	21	21	13	木造		○	○		造建築工房	㈱新栄建設
G-1	体験・交流施設	H25	トキふれあいプラザ体験学習棟	佐渡市	佐渡市	84	31	31	19	木造	○	○			㈱グリーンシグマ	遠藤建設㈱
G-2	体験・交流施設	R4	自然体験施設（牡蠣・マリンスポーツ）	個人	佐渡市	214	12	12	7	木造		○	○	R4ふるさと新潟木づかい事業	吉井木材工業㈱	吉井木材工業㈱
H-1	道の駅	H23	道の駅南魚沼「雪あかり」	南魚沼市	南魚沼市	613	202	198	123	木造	○	○			㈱冨所設計	㈱笛田組
I-1	美術館	H28	胎内市美術館	胎内市	胎内市	456	188	185	114	木造	○	○			㈱ナカノ設計	小野組・曳栄建設特定共同企業体
J-1	揚水機場	H26	農業用揚水機場	県	長岡市	117	23	15	14	木造	○	○			㈱ナルサワコンサルタント	平野建設㈱
J-2	揚水機場	H27	農業用揚水機場	県	燕市	45	12	11	7	木造	○	○			相互技術㈱一級建築士事務所	㈱山内組
J-3	揚水機場	R2	米納津佐渡山１ 揚水機場	県	燕市	56	15	12	9	木造	○					大河津建設㈱
J-4	揚水機場	R5	馬堀地区第２号揚水機場	県	新潟市	55	11	8	7	木造	○	○		経営体育成基盤整備事業	相互技術㈱一級建築士事務所	㈱吉田建設
J-5	揚水機場	R6	松橋地区揚水機場	県	燕市	60	8	8	15	木造	○			経営体育成基盤整備事業	太陽設計㈱一級建築士事務所	㈱堤組

番号	用途	施工年度	施設名称	事業主体	所在地	延床面積 (m2)	木材利用量(m3)	うち県産材 (m3)	炭素貯蔵量 (t-CO2)	構造	県産材利用 構造	内外装	その他	活用事業	設計	施工
J-6	揚水機場	R6	富永吉栄地区第２号揚水機場	県	燕市	60	9	9	17	木造	○			経営体育成基盤整備事業	相互技術㈱一級建築士事務所	春木建設㈱
J-7	揚水機場	R7	針ヶ曽根２期地区第２号揚水機場	県	新潟市	50	13	9	8	木造	○			経営体育成基盤整備事業	㈱新栄技術一級建築士事務所	水庄建設㈱
K-1	住宅	H26	佐渡市営吉井住宅	佐渡市	佐渡市	265	54	47	33	木造	○	○			太陽設計㈱	中野建設工業・伊藤建設経常共同企業体
K-2	住宅	H29	早通南住宅 19 号棟	県	新潟市	1,921	17	17	11	RC造 (一部Ｓ造)		○			新潟県建築設計協同組合	㈱加賀田組新潟支店
K-3	住宅	H30	糸魚川市駅北復興住宅	糸魚川市	糸魚川市	1,396	352	213	213	木造	○	○		社会資本整備総合交付金、越後のふるさと木づかい事業	㈱スタジオ・クハラ・ヤギ	猪又・カネタ・後藤特定共同企業体
K-4	住宅	R2	寿町住宅Ａ号棟	県	長岡市	1,893	18	17	11	RC造 (一部Ｓ造)		○				ダイエープロピス㈱
K-5	住宅	R2	五泉市営南本町住宅	五泉市	五泉市	715	135	126	82	木造	○					横山建設㈱
K-6	住宅	R2	佐渡市営井内住宅Ｂ・Ｃ棟	佐渡市	佐渡市	404	86	71	52	木造	○					㈱中村工業
K-7	住宅	R3	南新町住宅Ｃ号棟	県	上越市	1,687	22	18	13	RC造 (一部Ｓ造)		○				大栄建設㈱
K-8	住宅	R3	佐渡市営井内住宅Ｄ棟	佐渡市	佐渡市	485	92	83	56	木造	○					㈱中村工業
L-1	公衆トイレ	H26	道の駅 越後出雲崎「天領の里」トイレ	出雲崎町	出雲崎町	85	13	12	8	木造	○			Ｈ25 森林整備加速化・林業再生事業	㈱ワシヅ設計	㈱岡田トラスト総業
L-2	公衆トイレ	H29	島見緑地わんぱく広場多目的トイレ	県	新潟市	45	9	5	5	RC造 (一部木造)	○	○			㈲丸山建築設計事務所	新潟プレハブ工業㈱
L-3	公衆トイレ	H30	苗場グリーンランド	民間事業体	湯沢町	53	9	6	6	木造	○	○	○		㈱キチ＆アソシエイツ	㈱キチ＆アソシエイツ
L-4	公衆トイレ	R4	道の駅関川　トイレ棟	関川村	関川村	68	16	11	9	木造	○	○			㈱小林設計	㈱渡辺組
L-5	公衆トイレ	R6	若宮児童遊園トイレ	長岡市	長岡市	4	3	3	6	木造	○	○			長岡市都市施設整備課	㈲小室建設
L-6	公衆トイレ	R7	西公園公衆便所	五泉市	五泉市	22	6	5	4	木造	○			R7社会資本整備総合交付金公園施設長寿命化対策支援事業	㈲塚野設計	山隆リコム㈱
M-1	駐輪場	H28	村上駅前駐輪場	村上市	村上市	147	29	29	17	木造	○	○			デザインワークス空間舎	㈱高建
M-2	駐輪場	H30	小出高等学校自転車置場	県	魚沼市	94	15	15	9	木造	○				大栄産業㈱	大栄産業㈱
N-1	病院	H27	県立十日町病院	県	十日町市	8,016	5	3	3	PCa・PC造		○			山下設計・ワシヅ設計設計共同体	熊谷・水倉・協和特定共同企業体
N-2	病院	R1	県立加茂病院	県	加茂市	13,883	14	13	8	RC造 (一部Ｓ造)		○			佐藤総合計画・基設計設計共同体	戸田・加賀田・小柳特定共同企業体
N-3	病院	R5	社会福祉法人恩賜財団済生会新潟県央基幹病院	県	三条市	45,353	10	10	6	SRC造		○			佐藤総合計画・基設計 設計共同体	清水・新発田・栗田特定共同企業体
O-1	教育施設	H29	新潟県少年自然の家野外活動支援棟	県	胎内市	377	152	126	92	木造	○	○		Ｈ28 森林整備加速化・林業再生事業	㈲石動建築設計事務所	㈱小野組
O-2	教育施設	H30	海洋高等学校 寄宿舎	県	糸魚川市	334	52	52	32	木造	○	○			㈱西野設計事務所	㈱笠原建設
O-3	教育施設	H30	新潟県少年自然の家	県	胎内市	6,341	965	371	585	木造、RC造、Ｓ造	○	○		Ｈ29森林・林業再生基盤づくり交付金	㈲石動建築設計事務所	福田・小野特定共同企業体、㈱小野組、新発田建設㈱
P-1	学校	H26	柏崎工業高等学校格技場	県	柏崎市	430	60	36	37	Ｓ造		○			チーム・テラ有限責任事業組合	㈱中越興業
P-2	学校	R1	県立高田商業高等学校図書館棟	県	上越市	186	69	34	42	木造	○	○	○			田中産業㈱
P-3	学校	R3	県立加茂農林高等学校特別教室棟	県	加茂市	658	190	159	115	木造	○	○	○			小柳建設㈱
P-4	学校	R3	県立新潟よつば学園	県	新潟市	10,821	87	13	53	RC造、Ｓ造		○				加賀田・本間・丸運特定共同企業体、新潟藤田・小川特定共同企業体
P-5	学校	R4	五泉特別支援学校村松分校玄関棟	五泉市	五泉市	60	21	16	13	木造	○	○			塚野建築設計事務所	小柳建設㈱

番号	用途	施工年度	施設名称	事業主体	所在地	延床面積	木材利用量(m3)		炭素貯蔵量	構造	県産材利用			活用事業	設計	施工
						(m2)		うち県産材 (m3)	(t-CO2)		構造	内外装	その他			
P-6	学校	R4	柏崎市立東中学校	柏崎市	柏崎市	7,870	162	51	98	RC造		○		公立学校施設整備費国庫負担金 学校施設環境改善交付金	㈱ＳＤ建築研究所	植木・阿部・東北特定共同企業体
P-7	学校	R5	新潟北高校管理普通教室棟	県	新潟市	4,355	3	3	2	RC造		○			㈱櫛井設計	㈱本間組（一期） ㈱加賀田組（二期）
P-8	学校	R6	有恒高校普通教室棟	県	上越市		3	2	6	RC造		○			パル設計㈲	久保田建設㈱
P-9	学校	R7	長岡向陵高校管理普通教室棟	県	長岡市		0.2	0.2	0.1	RC造		○			㈱白井建築設計事務所	㈱多田組
Q-1	図書館	H26	南魚沼市図書館	南魚沼市	南魚沼市	2,500	86	80	52	Ｓ造		○	○		㈲平澤設計	伊米ヶ崎・井口・宮仲特定共同企業体
Q-2	図書館	R3	三条市図書館等複合施設まちやま	三条市	三条市	5,113	61	18	37	RC造 （一部Ｓ造）		○	○		㈱隈研吾建築都市設計事務所	福田・桑原・長谷川興産特定共同企業体、加賀田・米山特定共同企業体他
R-1	交番・駐在所	H27	五泉警察署川東駐在所	警察共済組合	五泉市	98	18	15	11	木造	○	○			波多野設計	コスモ建設㈱
R-2	交番・駐在所	H27	与板警察署大河津駐在所	警察共済組合	長岡市	87	18	10	11	木造	○	○			㈱長建設計事務所	秀和建設㈱
R-3	交番・駐在所	R1	南魚沼警察署湯沢交番	県	湯沢町	83	17	8	10	木造	○	○			㈱大雅建築設計事務所	阿部建設工業㈱
R-4	交番・駐在所	R2	新潟東警察署秋葉交番	県	新潟市	82	20	18	12	木造	○	○				㈱カタプロ建設
R-5	交番・駐在所	R2	上越警察署安塚交番	県	上越市	160	21	15	13	RC造、木造	○	○				阿部建設工業㈱
R-6	交番・駐在所	R3	佐渡警察署佐和田交番	県	佐渡市	83	20	14	12	木造	○	○				遠藤建設㈱
R-7	交番・駐在所	R4	新潟南警察署白根中央交番	県	新潟市	83	16	12	10	木造	○	○			㈱コンフォルト	㈱大栄
R-8	交番・駐在所	R4	上越警察署牧駐在所	県	上越市	144	17	11	10	RC造 （一部木造）	○	○			㈱阿部設計事務所	阿部建設工業㈱
R-9	交番・駐在所	R5	見附警察署新町交番	県	見附市	83	17	12	10	木造	○	○			㈱　ワシヅ設計	㈱　白井工業所
R-10	交番・駐在所	R6	新潟東警察署越後石山駅前交番	県	新潟市	83	18	13		木造	○	○			番匠建築設計工房	新潟プレハブ工業㈱
R-11	交番・駐在所	R6	南魚沼警察署	県	南魚沼市	3,735	0.4	0.4		RC造		○			㈱堤建築設計事務所	加賀田・井口・森下特定共同企業体
R-12	交番・駐在所	R7	南魚沼警察署浦佐交番	県	南魚沼市	83	18.8	13.7	11	木造	○	○			㈲阿部設計事務所	㈱島田組
S-1	その他	H29	新潟空港旅客ターミナル 屋上送迎デッキ	民間事業体	新潟市	122	12	12	7	木製			○		村上市森林組合	グリーン産業㈱、村上市森林組合
S-2	その他	R1	上越市雪中貯蔵施設ユキノハコ	上越市	上越市	432	93	88	57	木造	○	○	○		海法圭建築設計事務所	サトウ産業
S-3	その他	R4	新町木造雁木づくりアーケード	加茂市	加茂市	1,121	130	98	79	木造 （一部Ｓ造）	○			都市再生整備計画事業	草野建築設計事務所	㈱永井仁助商店
S-4	その他	R4	消防団根知分団拠点化格納庫	糸魚川市	糸魚川市	115	15	15	9	木造	○				糸魚川市都市政策課	㈱小田島建設
S-5	その他	R5	加治川有機資源センター倉庫兼ペレット製造棟及び見学者トイレ	新発田市	新発田市	510	146	144	88	木造	○	○			㈱田代設計 太陽設計㈱	㈱伊藤組 マルタケ工務店㈱
S-6	その他	R5	新潟県猟友会ライフル射撃場	（一社）新潟県猟友会	新潟市	105	19	18	11	RC造		○		鳥獣被害防止総合対策交付金 （農林水産省）	㈱中央グループ	㈱水倉組
S-7	その他	R6	上越斎場	上越市	上越市	2,439	14	14		RC造・一部S造		○	○		高館グループ	高館グループ
S-8	その他	R6	新五郎町住宅８・９号棟	佐渡市	佐渡市	83	1	1		木造	○	○		R6 国宝重要文化財等保存・活用事業	㈱グリーンシグマ	㈱近藤組
S-9	その他	R6	旧深見家住宅	佐渡市	佐渡市	82	7	7		木造	○	○		R6都市再生整備計画事業	新潟県建築設計共同組合	㈱近藤組
S-10	その他	R7	八色の森公園 ベルハウス（東屋）	県	南魚沼市	35	6	3	3	木造	○				ARCHIWIDE	桐生工業㈱
S-11	その他	R7	柏崎市 米山ハイキングベース	柏崎市	柏崎市	134	42	13	25	木造	○	○	○		㈱ナルサワコンサルタント	㈱中澤組

A－1　上越地域振興局庁舎会議室

所 在 地	新潟県上越市本城町
事業主体	新潟県
構　　造	ＲＣ造３階建
延床面積	3895.33m2
竣工年月	平成24年10月（耐震改修）

木材利用量	9.74m3（内装木質化）
うち県産材	9.74m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈱アイ建築研究所
施　　工	久保田建設㈱





◆施設の概要
　上越地域振興局庁舎本館は、昭和38年に竣工したが、耐震診断の結果、耐震性能が不足していたため、平成24年度に耐震改修工事を実施した。これにあわせて会議室の内装木質化を行ったものである。

◆工法等の特徴
　木材を使用した部屋（会議室）の壁仕上げは、改修前は、EP塗装壁であったが、改修後には腰壁に県産の杉材貼りとした。

◆整備にあたり工夫したこと
　会議室に木材を使用することで、木のぬくもりと温かみを感じられるようにした。

◆利用者の声
　木のぬくもりと温かみを感じられる室内環境のもとで、会議を行うことができる。

A－2

村上市役所山北支所庁舎

所 在 地	新潟県村上市府屋
事業主体	村上市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	749m2
竣工年度	平成25年度

木材利用量	188.8m3
うち県産材	188.8m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	太陽設計㈱
施　　工	富樫組・カエツハウス工業・又助組 特定共同企業体







◆施設の概要

庁舎の建設にあたり、住民代表者等による「山北支所庁舎建設検討委員会」で基本コンセプト等について検討した。当地域は林業が盛んであることから、地元スギ材をふんだんに使った木造施設とするとともに、環境や省エネルギーなどに配慮した「環境にやさしい庁舎」を基本コンセプトとして建設された。

◆工法等の特徴

建設に使用する木材は、全て県産材を使用。主要部分である柱、梁、外壁などは、地元山北地区のスギ材を使用し、構造的には、横架材に大断面集成材を使用し、広い執務スペースを確保した。また、玄関入り口のスロープには、山北地区特産の磨き丸太を使用し、木造施設らしい外観とした。

空調設備についても、県産材を原料とした木質ペレットを燃料とした冷温水発生機による冷暖房空調を導入し、CO2排出量削減による環境対策にも配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

来庁者の利便性を考慮し、ワンフロアに全課を配置した。また、地域住民が利用できる地域活動室を設置したり、税務申告や選挙期日前投票などにも利用できる多目的ホールを設置するなど、地域住民が気軽に利用できる木造公共施設とした。

◆利用者の声

「木のぬくもりが実感できた。明るく優しい感じがする。地区の施設にも木材を多用してほしい。」等当施設の利用で木材利用の意義や木の良さについて理解が深まった意見や、「森林荒廃を防ぐためにも木材利用を推進すべき。山北の地域性を象徴している。木造の方がより新鮮な空間を感じる。」等木造公共施設の建設を促進すべきである意見が多数寄せられた。

A－3

五泉市村松支所

所 在 地	新潟県五泉市村松乙
事業主体	五泉市
構　　造	木造２階建て
延床面積	1,983.7m2
竣工年月	平成28年５月

木材利用量	662.8m3
うち県産材	398.8m3
使用樹種	県産スギ、国産カラマツ、国産ヒノキ
設　　計	㈱創建築設計事務所
施　　工	佐々木・番場五泉市村松支所庁舎 建設工事特定共同企業体







◆施設の概要

村松庁舎は親しみやすく快適に利用できるロビーや個室相談室をはじめ、市民活動の拠点となる多機能会議室や情報提供スペースを設けるとともに、高齢者や障害者を含むすべての人が円滑に利用できるようなユニバーサルデザインとし、地域災害時の避難施設としての機能を有している。

◆工法等の特徴

梁の一部には中心部を県産スギ、両側端を国内産カラマツを使用したハイブリッド集成材を使用して構造強度を確保するとともに、県産材の利用を増やしている。

◆整備にあたり工夫したこと

地域産材を活用した木造建築である事をよりアピールできるように、景観に配慮した伝統的な木造建築の外観とした。

◆利用者の声

「城下町にふさわしい木造建築で、木の香りがしてよかった。」など地域にあった建物との好評な意見が多かった。

A－4　醸造試験場研修棟

所 在 地	新潟県新潟市中央区水道町二丁目
事業主体	新潟県
構　　造	木造１階建て
延床面積	143.1m2
竣工年度	平成30年度

木材利用量	33.0m3
うち県産材	22.1m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈱渋谷建築設計事務所
施　　工	㈱田中組





◆施設の概要
　県内清酒産業を支える人材育成の拠点施設であり、新潟清酒学校の授業や品評会出品酒の指導、日本酒学の授業等に活用されている。

◆工法等の特徴
　構造は木造在来軸組工法。研修室内部の仕上材に県産木材を使用することで、木のぬくもりが感じられる空間とした。また、敷地が風致地区に指定されているため、外装材に県産木材を使用することで、景観に配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと
　室内外に県産木材を使用することで、酒蔵の雰囲気を意識した造りとした。

◆利用者の声
「木のぬくもりが感じられ、雰囲気もよい」と好評である。

A－5

魚沼市役所本庁舎

所 在 地	新潟県魚沼市小出島910番地
事業主体	魚沼市
構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造 4 階建て
延床面積	6,939m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量		32.3m3
うち県産材		32.3m3
使用樹種		スギ、ブナ（魚沼市産）　他
設　　計		石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同体
施工	**建築工事**	伊米ヶ崎・貝瀬材木・中元・竹田特定共同企業体
	電気設備	東洋・真島特定共同企業体
	機械設備	ダイダン・コイデン・佐藤・渡辺特定共同企業体



市松模様の外観



魚沼市産杉を使用した雁木テラスの天井

◆施設の概要

「市民の安心を支え、市民が集う、まちづくりの拠点」を目指し、従来の分散した市民サービス等をワンストップで提供できる庁舎とし、また、防災拠点としての機能を果たすなどの目的のため新設された。

◆県産材・県産品利用について

魚沼市産杉は、雁木テラスの天井や接客カウンターの側板に使用した。魚沼市産ブナ（スノービーチプロジェクト協力）は、2階待合スペースの床材に使用し、ぬくもりを感じられる作りにした。他にも庁舎の備品には、魚沼市産ブナを、接客カウンターの天板、待合スペースのテーブル・椅子セット、市長室や応接室の応接テーブルに使用し、魚沼市産材の活用についてPRしている。

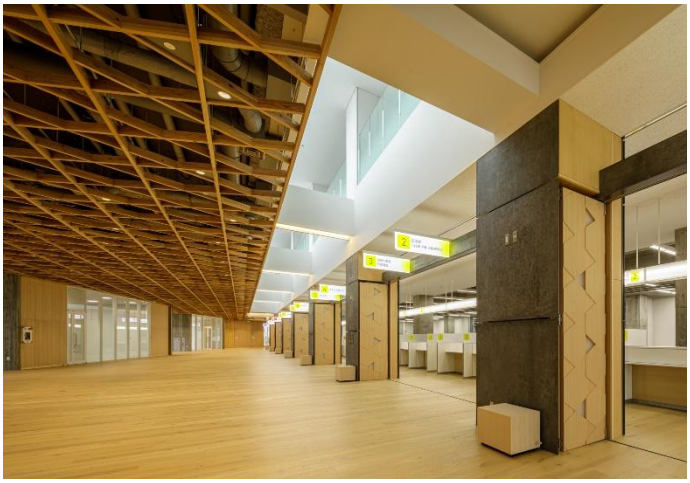
◆整備にあたり工夫したこと

魚沼市産木材を可能な限り使用することで、森林資源の適切な循環について市民へ呼びかけることができ、また、市民から親しみやすさや暖かさを感じられる施設となった。

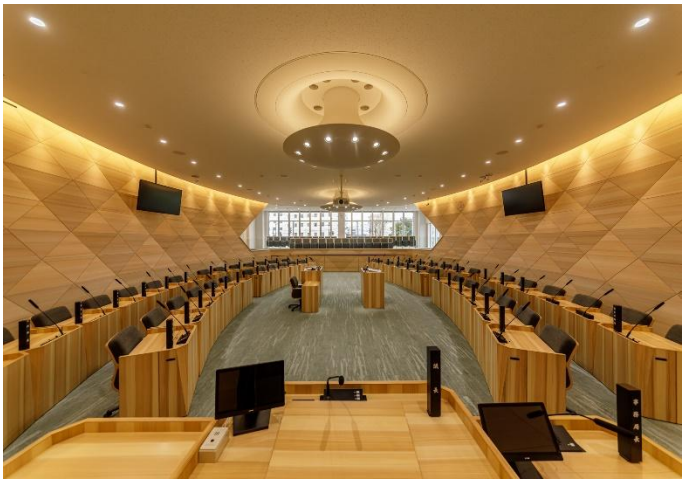
A－6　柏崎市役所本庁舎

所 在 地	新潟県柏崎市日石町２－１
事業主体	柏崎市
構　　造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨
	鉄筋コンクリート造、鉄骨造
延床面積	11,712m2（別棟含む）
竣工年度	令和２年度

木材利用量		77.9m3
うち県産材		40.4m3(椅子等備品含む)
使用樹種		スギ（柏崎市産・県産）、ヒノキ
設　　計		佐藤総合計画
施工	建築工事	植木・東北・阿部特定共同企業体
	電気設備	丸万・品田・協同特定共同企業体
	機械設備	日新設備・北越空調・柏崎設備特定共同企業体



市民ホール（天井格子は県産材スギを使用）



議場（家具は柏崎市産スギを使用）

◆施設の概要

１　市民が安心して暮らせるよりどころとなる庁舎
２　協働によるまちづくりの拠点となる庁舎
３　さらなる未来をめざす柏崎市のシンボルとなる庁舎を基本理念に掲げ、旧庁舎で起きていた諸問題の解消や、災害時において円滑な対応が可能となるよう高い防災性を備え、防災拠点としての役割を実現するために新設された。

◆県産材・県産品利用について

柏崎市産のスギは議場・傍聴席の机・椅子に使用した。県産スギは市民ホールの天井格子や雁木の天井を中心に市民から見える箇所に配置した。

◆整備にあたり工夫したこと

市保有林から厳選して必要な数量を自ら伐採し、工事業者へ引き渡した後に製材加工を行ったことで工期を短縮した。床にフローリングを使用し、更には閉庁時に使用する管理用扉を木製とすることで、温かみのある空間を作り出すことができた。

A－7

佐渡市役所　本庁舎

所 在 地	新潟県佐渡市千種
事業主体	佐渡市
構　　造	鉄筋コンクリート造３階建
延床面積	5081.08m2
竣工年月	令和６年３月28日

木材利用量	34m3
うち県産材	30.6m3
使用樹種	佐渡産杉等
活用事業	－
設　　計	（株）基設計
施　　工	中野建設工業・遠藤建設共同企業体



外観



内装

◆施設の概要

災害発生時には防災拠点となる機能を備え、ワンストップサービスによる利便性の向上や、自然エネルギーの活用など、安全で安心、かつ市民の暮らしを支えるための拠点施設として建設した。

◆県産材・県産品利用について

佐渡市公共建築物等木材利用促進基本方針に基づき、佐渡産木材の利用促進の取り組みとして建物の内装・外装の一部に佐渡産杉や市の木「アテビ」などを使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

日光遮断ルーバーや天井ルーバー、事業壁面やキッズスペースなど、可能な限り木材を使用し、近代的な中にも安らぎを落ち着きを感じられるよう整備した。

また、集成材を使用するには地域材を島外の集成材工場へ搬出・再搬入する必要があり、コストとカーボンニュートラルの面で問題があるため、無垢のスギ・アテビ材の利用を基本とした。

B－1　浦佐認定こども園

所 在 地	南魚沼市浦佐
事業主体	南魚沼市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	1,950m2
竣工年度	平成23年度

木材利用量	449.8m3
うち県産材	393.9m3
使用樹種	県産スギ（構造材は越後杉集成材）
設　　計	種村俊夫建築設計事務所
施　　工	井口・島田・桐生特定共同企業体





◆施設の概要

平成18年に認定こども園制度が施行されたことを契機に、南魚沼市が幼稚園と保育園機能を併せ持つ認定こども園を建築し、乳幼児期の保育・教育の一体化と子育て支援の充実を図ることなどを目的に設置した。医療法人社団萌気会を指定管理者として、平成23年4月に定員180人の保育所型認定こども園として開園、その後、入所児童の増加に伴い、平成27年度から定員を200人に増員している。

◆工法等の特徴

大断面木造であり、主要構造部（柱・梁・筋交い・土台）には越後杉の構造用集成材を使用して耐震強度を確保している。また、構造部材を石膏ボードで被覆することにより、新潟県初の木造耐火建築物となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

木材は南魚沼市内の城内中学校の学校林から伐採した杉を利用している。園舎は「子どもをまんなかに」の理念のもと、屋外遊技場を施設の内側に配置したドーナツ型のユニークな構造となっている。また、環境に配慮し、木質ペレットボイラーによる冷暖房システムを採用している。

◆利用者の声

「木の優しい香りと柔らかな感触など、木の魅力を日々感じられる。」「子どもがどこまでも走っていきたくなるドーナツ型の構造や、木のテーブル、おもちゃなどで心地よく過ごせる空間で、木や自然について大人も子どもも学びあえる環境となっている。」など、多くの利用者から大変素晴らしいと称賛されている。

B－2

門前にこにこ保育園

所 在 地	新潟県上越市下門前
事業主体	㈱リボーン
構　　造	木造（一部鉄筋コンクリート造）平屋建て
延床面積	979m2（うち木造部927m2)
竣工年度	平成23年度

木材利用量	303.2m3
うち県産材	202.2m3
使用樹種	県産スギ（ドライ・集成材・合板）、カラマツ集成材
設　　計	㈲ハート１級建築士事務所
施　　工	㈱福田組上越営業所







◆施設の概要

老人福祉施設が併設された、民間では県内初の幼老複合施設として注目されている。

◆工法等の特徴

基礎と柱、柱と梁をオリジナルの接合金物で結合する「KES構法」を採用。東日本大震災での津波にも耐えた実績のある工法で、耐震性の高い安全・安心な保育園である。また越後杉の３製品（ドライ、集成材、合板）すべてを使用し、総木材利用量に占める県産材の割合は67%となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

柱や梁を現しにすることで、木造の良さをアピールした。また内装材でも越後杉をふんだんに使用することで、直接木に触れて温かみを感じられるようになっている。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられる」と大好評で、入園希望者が殺到している。また内装に使用された越後杉の触り心地が良いため、来場者は自然と壁や手摺りを触って、その感触を楽しんでいる。

B－3

おひさま保育園

所 在 地	新潟県糸魚川市大字小見
事業主体	社会福祉法人みその会
構　　造	木造平屋建て
延床面積	497m2
竣工年度	平成24年度

木材利用量	106.2m3
うち県産材	70.4m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、ベイマツ集成材
設　　計	和設計室
施　　工	㈱笠原建設





◆施設の概要

中能生保育園・東能生保育園・南能生保育園の3つが統合して開園した。能生地域の乳幼児の保育や一時預かり事業を行っている。

◆工法等の特徴

可能な限り県産材を利用できるよう工夫を行い県産材率は66%となっている。

当初は、床暖房をする予定であったが、床材を3cmの無垢材に変更し、ペレットストーブを導入することにより、木材利用量を増やすと伴に、コストの縮減と糸魚川の厳しい寒さ対策の両立を図ることができた。

◆整備にあたり工夫したこと

地元の木材を使用した、温かいぬくもりのある園舎の中で、子供達の健やかな成長を育みたいとの思いから、園児による、使用する木材の伐採見学会や、床材や腰板を加工する施設の見学会を行った。

◆利用者の声

「子供達の環境として、杉の木はとても温かくて、ぬくもりがあって、子供達は元気いっぱい保育園の生活を楽しんでいます。」「かけっこをして転んでも、杉の木は柔らかいので怪我をすることもなく、0歳児の子供達もハイハイをしたり、腰板につかまり立ちするところが、柔らかい感触で、健やかに成長しています。」

B－4　中条すこやかこども園

所 在 地	新潟県胎内市西条町
事業主体	胎内市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	2378.2m2
竣工年月	平成26年３月

木材利用量	443.2m3
うち県産材	325.1m3
使用樹種	県産スギ、国産カラマツ、ヒノキ
設　　計	㈱長大
施　　工	小野組・小野工務店特定共同企業体







◆施設の概要

保育と教育の一体的な提供と子育て支援サービスの充実を図るため、胎内市中条地区の老朽化が進んだ2保育園と1幼稚園を統合し、幼保連携型認定こども園を新設した。建設にあたっては、構造を木造平屋建てとし、新潟県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、子どもにやさしい木のぬくもりの溢れた園舎の整備を行った。

◆工法等の特徴

木材が過大なサイズにならないよう検討されたトラス構造とし、部材断面を一般的な規格で入手が容易な材で構成された設計を行った。床にはスギの無垢材を使用している。

◆整備にあたり工夫したこと

これまで胎内市では、公共施設への地域材利用実績がほとんどなかったため、円滑な地域産材の供給を目的とし、設計委託の段階から胎内市、設計委託業者、森林組合、地区木材協会が事前に協議を行った。

◆利用者の声

「木材が多く使われているので暖かみがあり、床もやわらかいので、子どもたちも安心して走り回ることができるので、このような施設 が増えるとうれしいです。」

B－5

村上市保内学童保育所

所 在 地	新潟県村上市下鍛冶屋
事業主体	村上市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	445.51m2
竣工年月	平成28年３月

木材利用量	153m3
うち県産材	98m3
使用樹種	県産スギ、米マツ等
設　　計	㈲モア建築設計事務所
施　　工	㈱横井組





◆施設の概要

学童保育所は、放課後等において、就労などの理由により保護者が不在となる小学生を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る目的の施設である。

保内学童保育所は、県産スギ材を主体とする地域材をふんだんに活用して、子どもたちが安全にかつ快適に活動できる木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆工法等の特徴

村上市産スギ材を圧縮した床材を使用している。通常のスギの床材よりも強度が上がり、傷つきやすさを解消したもので、メンテナンスも容易と考えられる。

◆整備にあたり工夫したこと

小学生が使う施設であることから、児童が木のぬくもりを感じながら、安全におもいっきり遊べる施設になるように工夫した。

◆利用者の声

小学生を迎えにくる保護者からは「裸足でも安心して子供たちが遊べて大変よい」
小学生からは「木の模様（木目）がおもしろい」との意見を受けている。

B－6　羽茂こども園

所 在 地	新潟県佐渡市羽茂本郷
事業主体	社会福祉法人こどものいえ
構　　造	木造平屋建て
延床面積	1,285.1m2
竣工年度	平成28年度

木材利用量	149.2m3
うち県産材	135.2m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、米マツ
設　　計	㈱チャイルド社
施　　工	本間建設㈱







◆施設の概要

木造で建てたいという施主の意向を受け、木造平屋建てとした。「トキが翼を広げたイメージ」の建物配置がプロポーザルコンペで採択され、使用木材の9割以上に県産材を使用。降雨時でも濡れずに送迎バスから入ることができるようエントランスには6mの屋根を掛けた。

◆工法等の特徴

園舎は「トキが翼を広げた形」をイメージし、部屋を台形にすることで緩やかなカーブを実現した。エントランスホールから遊戯室までを一体化した大空間で、直径220mmの丸柱は佐渡産材の集成材8本を使用。柱間は最大8mスパンで、杉構造用集成材660mm×120mmの梁を掛けた。

◆整備にあたり工夫したこと

「木のぬくもり」を感じさせる仕様とし、構造材はもとより、建具（下駄箱など）も杉材とした。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられ、落ち着ける」と保護者からは好評である。

B－7

名立たちばな保育園

所 在 地	新潟県上越市名立区名立大町
事業主体	上越市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	772m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	185.8m3
うち県産材	35.6m3
使用樹種	スギ等
施　　工	高舘・牛木共同企業体





◆施設の概要

入園児童数の減少および各施設の老朽化により、既存2園を統合した保育施設を建設した。子育てひろばを併設することで、これからの名立区の子育て拠点としても利用される。

◆県産材・県産品利用について

柱などの構造材、外壁下見板、木製建具等に県産材を利用した。外壁は、塗り壁と合わせ、下見板とすることで自然素材を生かした風合いとした。

◆整備にあたり工夫したこと

構造上支障のない範囲で県産材を使用することで、生活空間は安全でやさしさを感じられる環境とし、木の柔らかさや温もりを感じることができるような仕上げとした。

B－8　認定こども園あおのもり

所 在 地	新潟県十日町市馬場丁1577-2
事業主体	社会福祉法人森の保育園
構　　造	木造一部２階建て
延床面積	1,332m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	250.9m3
うち県産材	31.5m3
使用樹種	スギ（十日町市産材含む）等
設　　計	佐藤建築設計事務所・塚野建築設計事務所
施　　工	協和建設㈱





◆施設の概要

既存の「森の保育園」と「水沢保育園」の統合施設として建設された幼保連携型こども園で、定員は135名。名称には「やすらぎの色である青と子どもの遊び場である森」、「草木や作物、空、水など地元の素敵さを表わすもの」などの思いが込められている。

◆県産材・県産品利用について

あおのもりの園舎は、多くの県産材を使用している。間柱、窓台、胴縁といった羽柄材から保育室、廊下などには化粧材としての使用まで、木造建築ならではの使用方法で、地域産材利用をアピールしている。

◆整備にあたり工夫したこと

構造壁内部をはじめ、材に適した使用方法を検討しながら、各所に県産材を使用した。また十日町市産材の杉は現しの化粧梁とし、保育室や屋内外をつなぐ広い廊下に配置し、いつも子どもたちの目に触れるように整備した。

B－9　上越児童相談所一時保護所

所 在 地	新潟県上越市
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	357m2
竣工年月	令和５年３月

木材利用量	90.8m3
うち県産材	13.9m3
使用樹種	県産スギ
活用事業	－
設　　計	大雅建築設計事務所
施　　工	大栄建設



外観



ホール腰板

◆施設の概要

児童福祉法第33条の規定に基づき一時保護となった子どもが生活する施設。

一時保護件数の増加や個室化への対応のため、子どもが過ごしやすく、安心安全な施設を目指して整備した。

◆県産材・県産品利用について

利用頻度の高いホール等に県産材を活用することで、子どもがリラックスした雰囲気で生活できるよう配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

木造による施設整備を行うことで、様々な理由により一時保護所で生活する子どもに対して、温もりと安心感を与える。

B－10　新発田市児童運動センター「ユウネスしばた」

所 在 地	新潟県新発田市住吉町
事業主体	新発田市
構　　造	鉄骨造平屋建て
延床面積	567m2
竣工年月	令和５年３月

木材利用量	22.8m3
うち県産材	17.6m3
使用樹種	新発田市産スギ等
活用事業	R4次世代育成支援対策施設整備交付金
設　　計	あい設計㈱
施　　工	㈱石井組



施設外観



施設内の大型木造遊具

◆施設の概要

子どもたちが、天候や季節に左右されず、体を思いっきり動かして遊ぶことができる屋内施設を望む多くの市民からの声を受け、旧幼稚園遊戯室を全面改修し、大型木造遊具やボルダリング、多目的広場など、いつでも子どもたちへ遊びを提供できる児童厚生施設として整備した。

◆県産材・県産品利用について

施設における代表的な遊具である大型木造遊具の柱や梁などの構造体や、ボルダリングの壁下地材などに、新発田市産スギ材等を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

年長幼児や小学生を中心に18歳未満の児童が利用することから、温もりのある木造の遊具を整備した。また、地元産の木材を使用し、発信することで、子どもたちにも地域のことや環境などに関心を持っていただくきっかけになると考えた。

B－11

槇原児童クラブ

所 在 地	新潟県柏崎市春日三丁目
事業主体	柏崎市
構　　造	木造１階建て
延床面積	２１０m2
竣工年月	令和５年３月

木材利用量	60.9m3
うち県産材	23.5m3
使用樹種	県産スギ
活用事業	令和４年度電源立地地域対策交付金
設　　計	㈲品田総合設計事務所
施　　工	㈱阿部建設 丸万電機㈱ ㈱柏崎設備工業



外観



遊戯室



構造材（建て方）

◆施設の概要

新築前の児童クラブは近隣町内会の集会所を借用して運営してたが、小学校から約400m程離れており、通所及び送迎時の支障が多くあったことから、槇原小学校の敷地内に新設した。

◆県産材・県産品利用について

市の地域産材利用促進に関する基本方針に基づき、柱や梁などの構造材の一部に県産スギを使用することで利用促進を図った。

◆整備にあたり工夫したこと

間取りの工夫や集成材の梁を使用することで、木造でも柱のない大きな空間を設けることができ、児童がのびのび過ごせる施設となった。

B－12　佐渡市立あいかわこども園

所 在 地	新潟県佐渡市相川下戸村
事業主体	佐渡市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	856m2
竣工年月	令和４年５月

木材利用量	135.5m3
うち県産材	59.5m3
使用樹種	佐渡産杉等
活用事業	－
設　　計	㈱藤田設計
施　　工	㈱近藤組



外観



屋根構造材（垂木）

◆施設の概要

佐渡市では少子化が進む中、市内の保育園等における教育・保育効果や安全管理の面から、適正規模の施設を目指して統合を進めており、「あいかわこども園」は、あいかわ幼稚園及び相川保育園の統合園として、令和三年五月に園舎建設工事に着手し、外構工事も併せて整備を進め、令和四年五月に開園しました。

◆県産材・県産品利用について

佐渡市公共建築物等木材利用促進基本方針に基づき、佐渡産木材の利用促進の取り組みとして建物の構造の一部と外装羽目板、軒天には佐渡産杉を使用しており、外観は佐渡産杉の持つ素材の風合いに着目し、木目を活かした仕上がりとしました。

◆整備にあたり工夫したこと

新園舎は世界遺産保全エリア内の海が見える高台に位置し、景観に配慮した木のぬくもりあふれる木造平屋建ての建物としました。

B －13

あらかわ保育園

所 在 地	新潟県村上市坂町
事業主体	村上市
構　　造	木造平屋建一部鉄骨造
延床面積	2,013.79m2
竣工年月	平成26年3月 （大規模修繕　令和5年6月）

木材利用量	34.97m3
うち県産材	12.56m3
使用樹種	いわふね杉（村上市産杉）
活用事業	－
設　　計	株式会社　基設計
施　　工	株式会社　加藤組



保育室



遊戯室

◆施設の概要

老朽化していた3園（坂町保育園、荒島保育園、大津保育園）を統合して平成26年4月から定員210名として開所した施設であるが、令和4年8月3日からの大雨により浸水被害を受けたため、大規模修繕を行った。

◆県産材・県産品利用について

大規模修繕に際して木育のため、以上児棟の遊戯室、保育室等の床に村上市産スギの圧縮材を使用した。

保育室等の腰壁は、東京オリンピック・パラリンピックの選手村宿泊棟で使用した村上市産材を加工して、施工した。

◆整備にあたり工夫したこと

腰壁は再利用木材であることから、節の穴埋め等を行い、園児がけがをしないように配慮した。

B －14

保内学童保育所

所 在 地	新潟県村上市下鍛冶屋
事業主体	村上市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	445.51m2
竣工年月	平成28年3月 （大規模修繕　令和5年6月）

木材利用量	64.69m3
うち県産材	36.08m3
使用樹種	いわふね杉（村上市産杉）
活用事業	－
設　　計	有限会社　モア建築設計事務所
施　　工	株式会社　横井組



外観



遊戯室

◆施設の概要

老朽化と利用者児童拡大に対応するため、平成27年度に新潟県森林・林業・木材産業機構改革事業補助金を活用し、県産材をふんだんに使用した施設として、平成27年度に建替したが、令和4年8月3日からの大雨により浸水被害を受けたため、建設当初と同様に県産材を使用して大規模修繕を行ったものである。

◆県産材・県産品利用について

大規模修繕に際して、建設当時に県産材を使用した箇所については、県産材による復旧を図った。

遊戯室等の腰壁は、東京オリンピック・パラリンピックの選手村宿泊棟で使用した村上市産材を加工して、施工した。

◆整備にあたり工夫したこと

腰壁は再利用木材であることから、節の穴埋め等を行い、児童がけがをしないように配慮した。

B－15

新潟県立図書館 こむすびルーム

所 在 地	新潟県新潟市中央区女池南
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造 2 階建て
延床面積	106m²
竣工年月	令和 6 年12月

木材利用量	1.022㎥
うち県産材	1.022㎥
使用樹種	県産杉
活用事業	R 6 県立図書館 子育て応援事業
設　　計	有限会社 羽二生建築設計事務所
施　　工	五十嵐建設 株式会社



こむすびルーム



県産材のおもちゃ

◆施設の概要

県立図書館では、子育てに優しい新潟県の実現を目指す取組のひとつとして、図書館を訪れた子育て中の保護者が安心してこどもを預け、落ち着いて読書ができるよう、館内の一室を改装して預かり保育室「こむすびルーム」を設置し、専門の保育スタッフによる保育サービスを開始した。

◆県産材・県産品利用について

保育室の床材と壁の一部に県産材を使用している。また県産材でできた知育玩具も設置しており、年齢に応じて楽しく過ごすことができる。

◆整備にあたり工夫したこと

床材や壁に県産材を使用することで木のぬくもりを感じられ、窓の外に広がる鳥屋野潟公園の自然と調和した空間となっている。

B－16　新発田市加治川児童クラブ

所 在 地	新潟県新発田市上今泉366番1
事業主体	新発田市
構　　造	木造
延床面積	179.96㎡
竣工年月	令和7年2月14日

木材利用量	77.83㎥
うち県産材	64.63㎥
使用樹種	杉
活用事業	「－」
設　　計	あい設計㈱
施　　工	㈱岩村組



外観



活動室

◆施設の概要
既存児童クラブの老朽化に伴い、児童の安全、利便性を考え学校敷地の一部へ移転し新築したもの。

◆県産材・県産品利用について
通常であれば構造断面積を考えれば米松等の曲げ、せん断強度等の耐久性の大きい材料を選定ところではあるが、杉の有効活用を考え集成材とし断面積を小さくし強度を確保し活用した。

◆整備にあたり工夫したこと
本来であれば木目等を表しとし内部仕上げ材にて利用したかったが、杉は樹種としては柔らかく傷や反りなどが発生しやすいものであるため、長期の利用を考えた場合に維持補修費が多額に掛かると考え、仕上材としての利用はせず、出来る限り構造材にて活用を図った。

B －17

柏崎市子どもの屋内遊び場
キッズマジック

所 在 地	新潟県柏崎市東本町
事業主体	柏崎市
構　　造	テナント
延床面積	1,585m2
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	34.64m3
うち県産材	34.64m3
使用樹種	柏崎市産スギ
活用事業	ふるさと納税、森林環境譲与税
設　　計	タカオ株式会社・柏崎木材協会
施　　工	タカオ株式会社・柏崎木材協会



遊具



フローリング

◆施設の概要

子育て環境の充実を図るため、乳幼児から小学生までが天候に左右されず安全に遊ぶことができ、保護者も安心して見守ることができる無料の屋内遊び場として整備した。

◆県産材・県産品利用について

大型遊具3種、小型遊具1種、フローリング及び外周フェンス等に使用する木材の全てを柏崎市産スギとすることで、裸足でぬくもりを感じられ、木の香りに包まれる、屋内でありながらも自然を感じられる遊び場とした。

また、次年度（令和7年度）の寄贈品や追加整備品（ローテーブル・荷物棚）も同木材で製作しており、整備後においても地元産材の活用を進めている。

◆整備にあたり工夫したこと

遊具メーカーと地元木材協会を連携させることで、それぞれの専門性を活かすとともに、整備現場での細部調整に対応可能な体制とした。

フローリングには、地元の木であることを実感してもらえるよう、節がある木材も使用しているが、節が著しく多い木材については、遊具の下に配置するようにした。

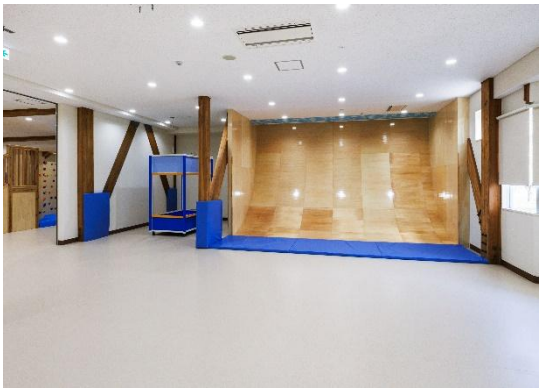
B－18　あがりーな

所 在 地	新潟県東蒲原郡阿賀町石間
事業主体	阿賀町
構　　造	木造一部ＲＣ構造
延床面積	2,235.06㎡
竣工年月	令和６年３月

木材利用量	18.41㎥
うち県産材	16.35㎥
使用樹種	県産スギ（阿賀町産）
活用事業	デジタル田園都市国家構想交付金 過疎地域持続的発展支援交付金
設　　計	（株）堤建築設計事務所
施　　工	福田・新栄特定共同企業体









◆施設の概要

道の駅「阿賀の里」の一部スペースをリニューアルした、全天候型のあそびの広場。天候に関係なく遊べる巨大な屋内施設で、明るく温かい雰囲気いっぱいの木造滑り台や大型ネット遊具、最新のデジタル砂場などが整備され、町内外の来場者が訪れる施設として賑わいを創出し、交流人口の拡大も図るため整備した。

◆県産材・県産品利用について

遊具の全量と内装の一部（腰板等）に県産材（阿賀町産材）を使用した。特に遊具は、子ども達が直にふれるためにこだわりをもって使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

木目がそのまま見え、木を直接感じられる造りにした。

B－19

村上市屋内遊び場

所 在 地	新潟県村上市上助渕
事業主体	村上市
構　　造	鉄筋コンクリート造　2階建て
延床面積	1,314.82㎡
竣工年月	令和8年1月（改修）

木材利用量	26.6㎥
うち県産材	26.6㎥
使用樹種	県産スギ
活用事業	－
設　　計	株式会社　堤建築設計事務所
施　　工	株式会社　水倉組　下越支店 株式会社　大田電気 株式会社　長谷川電気工業所



玄　関



内　部



村上市産材のフローリング

◆施設の概要

閉校した旧小学校の体育館を活用して、小学生以下の児童を対象に遊具等を通じた多様な遊び場を提供するため令和4年度に開館。半面を市産材スギを使用した木製遊具をはじめ、多様な遊具を配置、半面はボール遊び、走ったりできるフリースペースとしている。空調の改修整備にあたり、フローリングの張替えが必要なことから、利用者に村上市産材に触れてもらうため、フローリング及びその下地に村上市産材スギを使用した。

◆県産材・県産品利用について

村上市産材スギのフローリング及びその下地を使用した。フローリングが村上市産スギであることをPRするため一部に刻印している。

◆整備にあたり工夫したこと

柔らかくキズが付きやすいスギ材を圧縮し、硬度を高めてフローリング材とした。

B －20

新発田市立大峰保育園

所 在 地	新潟県新発田市下小中山
事業主体	新発田市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	994.60㎡
竣工年月	令和7年12月22日

木材利用量	267.1㎥
うち県産材	160.4㎥
使用樹種	新発田市産スギ
活用事業	－
設　　計	㈲富永設計
施　　工	成和建設㈱



外観



玄関

◆施設の概要

新発田市立大峰保育園は、日本で一番小さな山脈として知られる櫛形山脈の1つである大峰山の麓にある。保育園から臨める山並みやのどかに広がる田園風景など恵まれた景観との調和に配慮し、自然豊かな広い敷地を活かした、平屋建ての伸びやかな園舎とした。

◆県産材・県産品利用について

新発田市産の木材を園舎の構造材や内装材（腰壁、建具、家具等）に利用している。子どもたちの五感を刺激し感性を育み、リラックス効果やストレス軽減で集中力や社会性を高める効果が期待できる。また、『ZEB』の普及と合わせて環境教育にもつなげている。

◆整備にあたり工夫したこと

新潟県内の自治体初、公立保育園では全国3例目となる『ZEB』認証保育園で、大容量の太陽光パネルや蓄電池を設置するなど、令和3年に宣言したゼロカーボンシティに貢献しています。

災害時には、乳幼児とその家族を受け入れる福祉避難所としても機能し、太陽光パネルや蓄電池を災害時にも役立てている。

C－1 認知症共同生活介護事業所 グループホームももの舎

所 在 地	新潟県刈羽村大字刈羽
事業主体	㈱スワロー
構　　造	木造平屋建て（増築）
延床面積	492.6m2（増築部分）
竣工年月	平成23年３月

木材利用量	151m3
うち県産材	136m3
使用樹種	県産スギ、米マツ等
活用事業	H22 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈲ハート１級建築士事務所
施　　工	東北工業㈱









◆施設の概要

１２名の利用者が2つのユニットの中で、ひとり一人に沿った生活支援を受けながら共同で暮らせる施設。「地域交流室」を設けてあり、併設の小規模多機能型居宅介護事業所「ももの木」と合わせた施設全体を使った交流イベントを開催し、利用者と地域住民、介護スタッフの親睦を深めている。

◆工法等の特徴

建物構造は木造在来軸組工法。大黒柱、丸太梁、太鼓梁柱、廊下には等間隔で梁を連続させ、空間ごとに変化のある木組みが見える。屋根及び壁下地に越後杉合板を使用。

◆整備にあたり工夫したこと

越後杉をふんだんに使い、木のぬくもりと温かみのある空間とし、あわせて薪ストーブを導入して自然の温かさを演出。

◆利用者の声

「木のぬくもりが嬉しい、薪ストーブに癒やされるとの声や、地域交流活動イベントを通じ大勢の方と交流するのが楽しい」と評判が良い。

C－2　サンテ駅前桜寿

所 在 地	新潟県柏崎市日石町
事業主体	㈱さくら介護サービス
構　　造	木造２階建て
延床面積	1,836.73m2
竣工年月	平成26年10月

木材利用量	318.6m3
うち県産材	198.31m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、米マツ等
活用事業	Ｈ25 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈱植木組
施　　工	㈱ホームテリアユー







◆施設の概要

越後杉を多く取り入れ、夏に涼しく冬に暖かく、住むに人に優しく健康的に安心して生活できる住環境を備えた高齢者向け木造施設。

柏崎駅徒歩3分の好立地に位置し、近くには文化施設アルフォーレ、駅前公園、ショッピングセンターがある。

◆工法等の特徴

構造材には越後杉を多量に使用しているが、耐火の法規制で隠れてしまうため、燃えしろ設計などによりできるだけ木が見えるように工夫している。

◆整備にあたり工夫したこと

「施設」ではなく「住み慣れた家」を感じられるように木質空間を取り入れた。

トータルで生活支援サービスができるように通所介護施設を併設し、当施設利用者の利便性を高めた。

◆利用者の声

「木造住宅の様に木のぬくもりを感じる」、「癒される」など、利用者だけでなく訪問される親戚・友人等からも好評である。

C－3　地域共生型高齢者福祉複合空間「つばめ」

所 在 地	新潟県柏崎市元城町
事業主体	㈱スワロー
構　　造	木造２階建て
延床面積	865.11m2
竣工年月	平成26年９月

木材利用量	209.66m3
うち県産材	131.02m3
使用樹種	県産スギ、国産スギ、ヒノキ、米マツ等
活用事業	Ｈ25 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈲ハート１級建築士事務所
施　　工	㈱太田材木店







◆施設の概要
「デイサービスセンター」、「サービス付き高齢者向け住宅」、「地域の茶の間」の３つの役割を持つ複合施設。住み慣れた地域で生活したいという高齢者の願いをかなえ、旅館に来ているかのような感覚で生活できる空間となっている。

◆工法等の特徴
建物構造は木造在来軸組工法。柱、梁組、仕上材など木が見える工夫をした大空間は、木の個性を活かした丸太の柱と梁組で、どこか懐かしく落ち着いた雰囲気となっている。

◆整備にあたり工夫したこと
越後杉をふんだんに使用した旅館風建物に調和するように家具等も厳選した。

◆利用者の声
「梁などが見え、木の香りが漂い、木のぬくもりや温かみを感じる空間で、心が和む」と評判がよい。

C－4　高齢者・障害者用社会福祉施設 だいにちスローライフビレッジ

所 在 地	新潟県上越市大字大日
事業主体	㈱リボーン
構　　造	木造２階建て（センター棟） 木造平屋建て（医療棟・住居棟）
延床面積	4,820.75m2
竣工年度	平成26年度

木材利用量	1,684m3
うち県産材	1,140m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、カラマツ、米マツ
設　　計	㈲ハート１級建築士事務所
施　　工	㈱加賀田組新潟支店






◆施設の概要

高齢者が安心して住める「サービス付き高齢者向け住宅」、働きを通じて生き甲斐の場となる「センター棟」、健康面でも安心できるように「医療棟」を配置した高齢者・障害者用社会福祉施設である。

◆工法等の特徴

「サービス付き高齢者向け住宅」は、越後杉をはじめ県産材をふんだんに使用した在来工法であり、その造りは上越市高田地区の雁木（がんぎ）長屋をイメージさせる。

住宅の基礎には県産杉の木杭を約2千本使用している。

◆整備にあたり工夫したこと

「センター棟」、「サービス付き高齢者向け住宅」において、柱、梁組、仕上材など木材を積極的に現しとして使用している。

◆利用者の声

住環境や施設が充実しており、利用者からは好評である。

C－5　一莖草庵（いっきゅうそうあん）

所 在 地	新潟県新潟市東区本所
事業主体	社会福祉法人岡山福祉会
構　　造	木造平屋建て
延床面積	23m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	9.6m3
うち県産材	8.7m3
使用樹種	県産スギ、ラワン合板等
設　　計	㈱プロジェクト・ナカノ
施　　工	㈱プロジェクト・ナカノ





◆施設の概要

隣接する認定こども園、乳児園、デイサービスセンター、ショートステイ施設の利用者相互及び地域住民との交流に向けて、かまどのある土間と小上がりを備えた休憩施設を設置した。

◆工法等の特徴

外観は鎧下見張で古民家風の佇まいとし、内部は木組みが見える構造とした。内側の木部は柿渋塗りで仕上げ、建具も木製を採用して懐かしさを演出した。

◆整備にあたり工夫したこと

子どもたちがビオトープで遊ぶ環境に合わせて新建材を使わない木造建築とし、遊び疲れた時に木のぬくもりを感じながら休めたりおにぎりを食べたりできる建物を、また、高齢者にとっても敷地内の散策路やビオトープの周りをゆったりとリハビリを兼ねて散歩し、幼い頃に暮らしたような木造建物の軒先に腰を掛けて、世間話が自然とできるような建物を目指した。

◆利用者の声

「かまど小屋（一莖草庵）や東屋でおにぎりを食べ、豊かな自然環境の中、木のぬくもりを感じながら親子で楽しい時間を持てた。」（親子遊びをする会参加者）

「ヤギ小屋でヤギに触れ、かまど小屋などで休憩し、木のぬくもりを感じながらゆったりとした時間を過ごせた。」（近隣高齢者介護施設のお出かけツアー参加者）

C－6　上海府デイサービスセンター

所 在 地	新潟県村上市野潟
事業主体	村上市
構　　造	木造
延床面積	17㎡
竣工年月	令和６年３月

木材利用量	5.73㎥
うち県産材	5.73㎥
使用樹種	いわふね杉（村上市産杉）
活用事業	－
設　　計	－
施　　工	株式会社　稲葉組





◆施設の概要

日本海が一望できるホールとお風呂がある地域密着型のデイサービスセンターである。晴れの日は日光浴ができるサンデッキと、お風呂の目隠しのための板塀を全面リニューアルした。

◆県産材・県産品利用について

サンデッキ・手摺・目隠し板塀は全て市産杉を使用することで、周囲の景観と調和する外観とした。

◆整備にあたり工夫したこと

海岸に面しているため防腐処理後に保護塗料塗布を行った。

D－1　地域活動総合支援センター

所 在 地	新潟県東蒲原郡阿賀町津川
事業主体	阿賀町
構　　造	木造平屋建て
延床面積	624.38m2
竣工年度	平成22年度

木材利用量	181.09m3
うち県産材	180.15m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
設　　計	西興産㈱
施　　工	㈲丸山建築設計事務所





◆　施設の概要

　障害者や児童、地域住民の交流の場として利用する施設。そのため、木造で整備するとともに床・壁等の木質化を図り、利用者が安心・安全に利用できる施設としている。

◆　工法等の特徴

　強度が必要な箇所についても可能な限り県産材を使用、ほぼ100%県産材を利用して建設した。

◆　整備にあたり工夫したこと

　地域住民等へ県産材活用の先駆・シンボル的施設として施設を開放することから、梁をあらわしにして木材の良さを視覚に訴えられるようにした。

◆　利用者の声

「落ち着いた雰囲気で作業がし易い。」
「木造部分が多いので暖かい感じがする。」

D－2　きのと交流館

所 在 地	新潟県胎内市乙
事業主体	胎内市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	814.85m2
竣工年月	平成27年３月

木材利用量	333.1m3
うち県産材	286.9m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、カラマツ、米マツ
設　　計	㈲富永設計
施　　工	小野組・桐生建設特定共同企業体







◆施設の概要

胎内市乙地区住民と地区外住民の交流を促進し、住民の福祉と健康増進、文化教養の学習の場と、併せて災害時における防災機能を有する施設として建設を行った。県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、地域の自然と調和した木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆工法等の特徴

県産材を活用すると共に特殊なトラス構造形式は避け、地域の施工業者が習熟している在来工法とした。長スパンの部分には国産カラマツLVLを採用している。

◆整備にあたり工夫したこと

地域産材を活用した木造建築である事をよりアピールできるように、乙地区の景観に配慮した伝統的な木造建築の外観とした。

◆利用者の声

「乙地区の雰囲気に合った、木の暖かみのある建物に感じられます。」

D－3　ホッと情報館「陽だまり」

所 在 地	新潟県出雲崎町大字大門
事業主体	出雲崎町
構　　造	木造２階建て
延床面積	127.52m2
竣工年月	平成27年３月

木材利用量	34.1m3
うち県産材	28.28m3
使用樹種	県産スギ、米マツ等
活用事業	H26 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈱タキザワ設計
施　　工	ダイエープロビス㈱





◆工法等の特徴

在来軸組構法で構造材のうち梁には地元出雲崎産の杉を使用した集成材を、柱には県産スギの無垢材を利用している。

２階オープンスペースの天井は梁材をあらわしたものなっており、そのダイナミックさを体験できる空間となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

地域拠点となるこの施設は、出雲崎町の特徴である北国街道妻入りの街並みをイメージした外観とするため、外壁材に地元杉を使用して、誰もが親しみやすく、利用しやすい雰囲気作りとした。杉材の柔らかさ暖かさを手で触って体験出来るように、内壁にも地元杉をふんだんに使用し、家の中に居るような落ち着いた雰囲気にした。また内壁材には指紋などが付かないよう保護塗料を塗り維持管理上の工夫をしている。

◆利用者の声

「入館して、木の香りや、畳の香りもありホッとするような感じを再認識した。」
「杉の香りが心地よい。良い木材を使用したこの建物は素晴らしい。」
「もっとPRして多くの人が利用したら木材の有効利用と地域の活性化につながると思う。」
「子育て住宅や空き家の改修などにも出雲崎産を利用して、木材のPRを進めてほしい。」
などの声が寄せられている。

D－4

市振支館

所 在 地	新潟県糸魚川市大字市振
事業主体	糸魚川市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	232m2
竣工年月	平成28年１月

木材利用量	61.1m3
うち県産材	40.9m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、米マツ
設　　計	アジュール設計室
施　　工	㈱山岸組





◆施設の概要

市振地区住民と地区外住民の交流を促進し、住民の福祉と健康増進、文化教養の学習の場と、併せて災害時における防災機能を有する施設として建設を行った。「地域材を地域で利用する」ことを意識し、県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、地域の自然と調和した木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆工法等の特徴

地域で流通している県産材をより多く活用出来るように、柱のスパンを調整（最長3.6m）し、柱材はもとより梁材にも地域スギ材を積極的に利用している。

◆整備にあたり工夫したこと

設計委託の段階から、市や木材連合会・ブランド組合等関係団体と協議を重ね、地域に流通し、在庫量の多い規格を使用することで、より多くの地域材が使える工夫をした。

◆利用者の声

「地区の景観になじみ、木の暖かみを感じられる。」

D－5　ラポルテ五泉

所 在 地	新潟県五泉市赤海８６３番地
事業主体	五泉市
構　　造	木造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造３階建て
延床面積	3,744m2
竣工年度	令和３年度

木材利用量		518.6m3
うち県産材		250.2m3（構造、内装）
使用樹種		スギ（五泉市産）等
施工	建築工事	横山・山隆複合施設建設工事特定共同企業体
	電気設備	ユアテック・デンコー複合施設建設工事特定共同企業体



四方に深く庇を延ばし大屋根をかけた外観



五泉市産杉をふんだんに使用した解放感あるガレリア

◆施設の概要

五泉市の「にぎわい」と「憩い」をコンセプトとした新たな交流拠点として、「ラポルテ五泉」をオープンした。

施設内は、五百席の多目的ホールを備えた生涯学習エリアのほかに、地元の特産物を販売する産直ショップや軽食を提供するカフェテリアがある産業振興エリア、子ども向けの屋内遊具などを設ける共用エリアに分かれており、さまざまな機能を併せ持つ複合施設として五泉市の新たな地域活性化の拠点として新設された。

◆県産材・県産品利用について

ラポルテ五泉は、木造建築をいかした遊具を備える「子どもの遊び場」や木質で居心地のよい「多目的ホール」、五泉産木材をふんだんに使用した解放感あるロビー空間など、木のぬくもりを感じられることが特徴の建物であり、来館者の憩いの空間となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

地域材をいかした建物を造ることで地場産業の発展に寄与し、建物自体が地場産業の展示場となるような施設とする必要があった。そのため、構造材や天井材など来館者の目に触れる材木すべてに五泉市産材を使用することで、その目的を達成した。

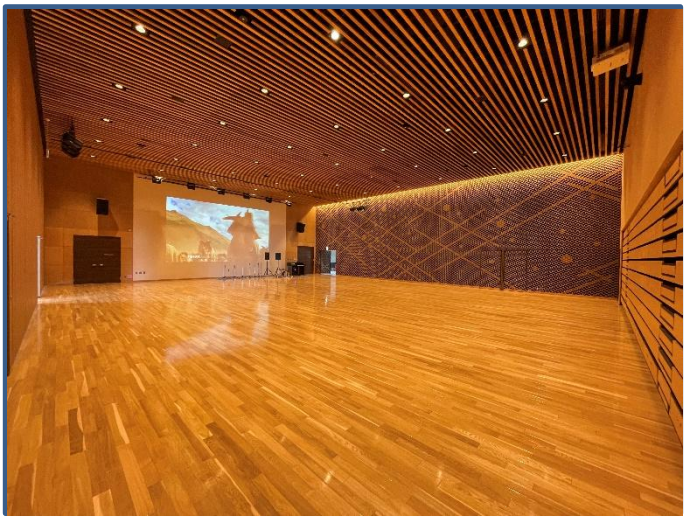
D－6　栃尾地域交流拠点施設トチオーレ

所 在 地	新潟県長岡市中央公園１番67号
事業主体	長岡市
構　　造	ＲＣ造、一部ＰＣ造、Ｓ造２階建て
延床面積	4,271m2
竣工年月	令和４年３月

木材利用量	40.2m3
うち県産材	19m3（内装）
使用樹種	県産スギ
設　　計 **施　　工**	中越・共榮・三協・良電社栃尾地域交流拠点施設（仮称）建設特定共同企業体 ※設計・施工一括発注



地域特有の雁木空間を活かした正面のアプローチ



県産材を使用した大ホールの組子壁・ルーバー天井

◆施設の概要

老朽化した周辺公共施設を集約・再編する計画の一環として、地域交流拠点となる施設を整備した。

「多世代交流と憩いの場」、「市民活動と学びの場」をテーマに、ホールや音楽スタジオ、屋根付き広場、図書館等を備えている。

機能を集約することで、地域の魅力や利便性の向上とにぎわいの創出を図る。

また、施設の愛称「トチオーレ」は公募により決定。

◆県産材・県産品利用について

県産材は、ストリートラウンジ等のホワイエ空間や大ホールの天井を中心に使用した。

また、大ホールには栃尾地域の特産品である手まりや織物のイメージをデザインした組子壁を設置した。

◆整備にあたり工夫したこと

施設の中心となるホワイエ空間や多くの利用者が集まる諸室を中心に県産材を使用し、多くの市民が木材資源の暖かなイメージを感じられる配置となるように配慮した。

D－7

山潟コミュニティハウス

所 在 地	新潟県新潟市中央区山二ツ
事業主体	新潟市
構　　造	木造平屋建
延床面積	500㎡
竣工年月	令和6年2月

木材利用量	156.0㎥
うち県産材	81.0㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	－
設　　計	新潟市建築設計協同組合
施　　工	丸運建設　株式会社



外観



内観

◆施設の概要

市内で唯一コミュニティ施設が未設置である山潟地区において、多世代にわたる地域住民の交流を推進し、地域の活性化を図るため、コミュニティハウスを整備した。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁の構造材や垂木など、使用する木材の多くを県産スギとするとともに、内装ではルーバーに国産スギ、巾木や見切に県産スギを使用することで木の温かみのある内観とした。

◆整備にあたり工夫したこと

隣接する中学校に配慮したうえで、周辺の豊かな自然環境に調和した木のぬくもりのある明るく風通しの良い施設とした。

D－8

金谷地区公民館

所 在 地	新潟県上越市大貫
事業主体	上越市
構　　造	S造・平屋建
延床面積	683m2
竣工年月	令和7年3月

木材利用量	7.88m3
うち県産材	4.56m3
使用樹種	スギ（ホワイエ壁：上越市大島区中野産／下足箱・丸テーブル等：上越市吉川区国田産）
活用事業	－
設　　計	エーシーエ設計
施　　工	久保田・田中共同企業体（久保田建設㈱、田中産業㈱）、北陸工業㈱、㈱城東電工



外観



ホワイエ

◆施設の概要

老朽化した金谷地区公民館について、利用者の利便性の向上を図るため、「誰もが使いやすく世代を超えた人々の交流が広がること」をコンセプトに大規模な会議が可能な集会室や使いやすい調理室のほか、来館者が自由に過ごせるホワイエを新たなふれあいの場として整備した。ホワイエ壁面には、上越市産の杉を活用するとともに、太陽光パネルを設置し、地域資源や省エネルギーにも配慮した。

◆県産材・県産品利用について

ホワイエ内装に地域産材（上越市大島区中野産）を活用したほか、市民交流スペースに配置した下足箱や円テーブル、椅子、雑誌架などにも地域産材（上越市吉川区国田産）を活用した。

◆整備にあたり工夫したこと

3.68kwの太陽光発電設備の導入や来館者が自由に活用できるスペースに地域産材を活用した施設整備を行うことで、環境保護や省エネルギー対策等に取りくんだ。

D－9

魚沼市生涯学習センター
（通称：ここいら）

所 在 地	新潟県魚沼市小出島130-1
事業主体	魚沼市教育委員会事務局
構　　造	地上４階建て、鉄骨造り
延床面積	3613㎡
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	169.2m3
うち県産材	54m3
使用樹種	県産スギ、県産ブナ
設　　計	魚沼市生涯学習センター設計共同体
施　　工	協和建設株式会社



外観



県産ブナのカウンター型テーブル、本棚

◆施設の概要

旧魚沼市小出庁舎の跡地に、図書館と公民館機能を併せ持つ「生涯学習センター」として、生涯学習の環境を整えることと賑わいの拠点となる場を創出することをコンセプトとしている。

図書館には『段状書架』を設け、視認性が良く本を探しやすくするとともに、研修室や視聴覚室ではそれぞれをつなげて利用できるようにし、市民の多様な活動に対応できる施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

県産ブナを利用した、テーブルや椅子を配置し、段上書架にブナ合板を活用するなど、市民が触れる場所に、ふんだんに県産ブナ材を利用ている。このため、鉄骨造りではあるものの、ブナ特有の木目が、入館者の目につく施設となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

魚沼市の大白川生産森林組合の雪国のブナ林を再・活用し、地域の活性化を目指す「スノービーチプロジェクト」の取組による、県産ブナをテーブルや本棚等にふんだんに活用している。

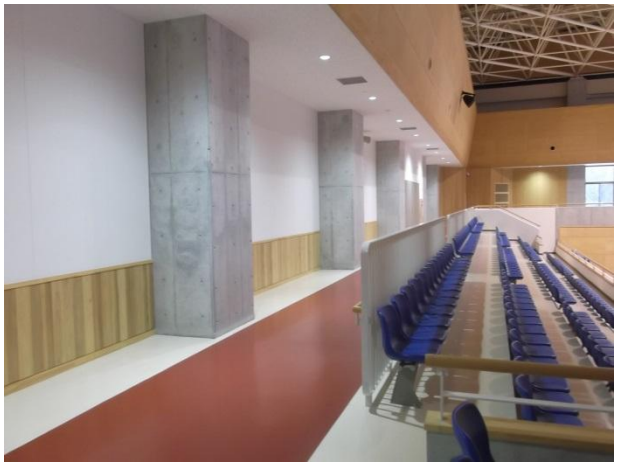
E－1　佐渡市総合体育館

所 在 地	新潟県佐渡市窪田
事業主体	佐渡市
構　　造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
延床面積	8,600m2
竣工年月	平成26年12月

木材利用量	29m3
うち県産材	10.6m3
使用樹種	佐渡市産スギ、米マツ、ケヤキ
設　　計	綜企画設計新潟支店
施　　工	本間・遠藤特定建設工事共同企業体







◆施設の概要

アリーナ、柔剣道場、軽運動場、トレーニングルーム、ランニングコース、チャイルドルームなどを兼ね備えており、市民が広く利用できる施設となっている。

◆施設の特徴

アリーナはバスケットボールコート3面で、冷暖房設備も備えており、プロや実業団の試合も開催できる施設となっている。このアリーナの腰壁に佐渡産スギ材を用いている。

また、柔剣道場の壁および扉にも佐渡産スギ材を用いており、利用者が木材の良さを実感できる施設となっている。

E－2　東赤倉テニスコートクラブハウス

所 在 地	新潟県妙高市大字田口
事業主体	妙高市
構　　造	木造２階建て
延床面積	212m2
竣工年度	平成27年度

木材利用量	72.6m3
うち県産材	55.3m3
使用樹種	県産スギ（ドライ・集成材）、妙高市産カラマツ、国産スギ、米マツ（集成材）
設　　計	㈲ミヤシタ設計
施　　工	中電産業㈱





◆施設の概要
　妙高市は古くからのリゾート地として知られ、冬場はスキー、夏場はテニスやトレッキングなど多くの人が訪れる地域である。当施設は自然豊かな景観と調和したログハウス調の作りとなっており、2階のルーフバルコニーからは雄大な妙高山が一望できる抜群のロケーションである。

◆工法等の特徴
　外壁部には県産杉半丸太材を使用し、通し柱には越後杉集成材を使用するなど、可能な限り県産材を利用できるよう工夫を行い、総木材利用量に占める県産材の割合は76%となっている。また強度が必要な梁・桁についても国産杉とベイマツのハイブリッド集成材を採用した。

◆整備にあたり工夫したこと
　県外産材が主流である土台部分において、妙高市産のカラマツ材を使用した。妙高市内のカラマツ林分は利用段階にあるため、今回の事例を契機に全県への展開が期待できる。

◆利用者の声
「木のぬくもりが感じられ、落ち着いて休憩できる」と好評である。

E－3　池の平スポーツ広場クラブハウス

所 在 地	新潟県妙高市大字関川
事業主体	妙高市
構　　造	木造２階建て
延床面積	528.3m2
竣工年度	平成29年度

木材利用量	151.8m3
うち県産材	140m3
使用樹種	県産スギ、県産カラマツ等
設　　計	㈱上越建築設計事務所
施　　工	和信・星野特定共同企業体





◆施設の概要

平成30年2月に開催された第73回国民体育大会冬季大会「にいがた妙高はね馬国体」のクロスカントリー競技の記録計側室、放送室及び選手控え室として、林野庁の補助事業（森林整備加速化・林業再生基金事業（木造公共施設等整備））を活用して建設。

国体終了後は、スポーツ広場を夏季は長距離トレーニング、冬季は常設のクロスカントリーコースとして市内外の競技者へ開放し、本施設を休憩等のクラブハウスとして利用している。

◆工法等の特徴

近年の新技術であるCLT（直交集成板）を2階床材に使用（県産杉材使用）。

柱や梁・桁等には県産杉材、土台には妙高市産のカラマツ材を使用し、可能な限り県産材を活用した。

◆整備にあたり工夫したこと

CLTを床材に使用したことで、高い強度があるうえに、工期の短縮も図ることができた。

床に使用したCLTは、そのまま現しとしており、杉の柔らかい温かみを感じられるよう工夫されている。

◆利用者の声

素足での利用であるが、木の温かみを感じられると好評である。

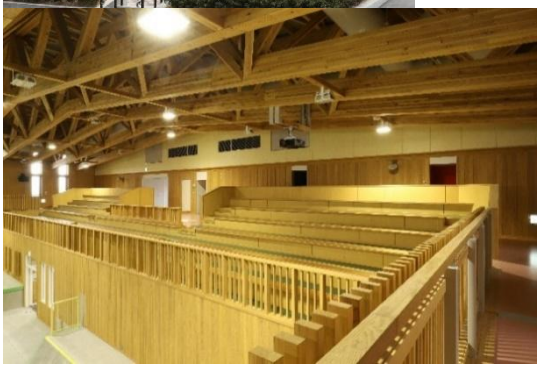
E－4　村上市スケートパーク

所 在 地	新潟県村上市瀬波温泉
事業主体	村上市
構　　造	木造、一部鉄筋コンクリート造　２階建て
延床面積	2669.8m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	1,223.4m3
うち県産材	931m3
使用樹種	村上市産スギ
活用事業	スポーツ振興くじ助成金
設　　計	㈱新日本コンサルタント新潟営業所
施　　工	内山・水倉・大進特定共同企業体







◆施設の概要

村上市スケートパークは、スケートボードが東京オリンピックから正式種目に採用されて注目を集める中、「スケートボードの聖地・むらかみ」を目指して整備されたスケートボード施設。通年型屋内施設として国内最大規模であり、村上市はこの施設を拠点として、世界を目指すジュニア選手の育成・発掘や市民の新たなスポーツ施策の構築を目指すとともに、地域の観光資源や魅力と結びつけながら、スポーツを通じた地域経済の活性化を目指している。

◆工法等の特徴

村上市の主要産業である林業をPRする建築とするため、柱、梁、トラスなどの構造材や内装材に市産材をふんだんに使用しているほか、外壁や間仕切り壁にはCLTを採用している。

また、耐震構造上のバランスを考慮して南北約65m、東西30mの長方形による整形な形状とし、小屋組みにトラス構造を採用することにより、木造であっても30mの大スパン空間を実現している。

◆整備にあたり工夫したこと

アリーナは、オリンピック種目の「ストリート」と「パーク」の２つの競技に対応し、アメリカの指導者からアドバイスを受けながら、国際競技水準の規模・難度を有する施設となっている。

また、スケートボードだけでなく、ボルダリングやスラックラインのほか、ランニングコースやトレーニングマシーンも設置しており、多くの利用者ニーズに対応できるようにしている。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられる」「木のいい香りがする」「屋内なので天候を気にせず利用できてうれしい」と好評であり、県外からも利用者が訪れている。

Ｆ－１　かのせ温泉　赤崎荘

所在地	新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬
事業主体	阿賀町
構造	木造２階建て
延床面積	475m2（木質改修箇所）
竣工年度	平成22年度

木材利用量	10.01m3
うち県産材	10.01m3
使用樹種	阿賀町産スギ
設計	㈱真建築研究所
施工	田部鉄工エンジニアリング㈱





◆　施設の概要

赤崎荘は、角神湖畔「青少年旅行村（日帰り温泉・キャンプ場・林間広場・遊歩道等）」で唯一宿泊できる施設として、旅行村の中心的施設として年間2万人（旅行村全体では10万人弱）以上の町内外の人に利用されている。

また、豊かな自然とマッチした木質外装の施設は都市部の人からも好評で日帰り・宿泊を問わず利用されている。

◆　工法等の特徴

改修前は館内の内壁はクロス張りで、床も合板フローリング仕様であったが、多くの来館者から越後杉ブランド材を見てもらうために、フロントからロビー、食堂、渡り廊下、浴室に至るまで、スギ腰板、スギ床板で内装木質化を行った。

◆　整備にあたり工夫したこと

営業施設であるため、施工を冬期間に完了する必要があり、工期の制約があった。木材の乾燥、腰板の準不燃加工など日数がかかるため、工期を短縮するため既存の床板を活かし、上から重ねる施工法を選択した。

また、場所によりスギ材に着色保護塗料を使うなど工夫し、内装が単調にならないよう雰囲気づくりにも配慮した。

◆　利用者の声

「木目がきれい」と好評。

・県外からのお客様からは、「何の木」か、と質問され注目されている。

F－2　津川温泉　清川高原保養センター

所 在 地	新潟県東蒲原郡阿賀町京ノ瀬
事業主体	阿賀町
構　　造	木造２階建て
延床面積	490.7m2（木質改修箇所）
竣工年度	平成26年度

木材利用量	20.86m3
うち県産材	20.86m3
使用樹種	阿賀町産スギ
設　　計	造建築工房
施　　工	㈱新栄建設





木製サッシ

◆　施設の概要

清川高原保養センターは、広葉樹に囲まれた温泉施設で、ツルツルした泉質から多くの人から親しまれ、町内外から年間6万人近くの利用者がある。

施設は大きく3つに分けられ、日帰り温泉棟（1号館）と宿泊施設棟（2号館）、浴室棟があり、渡り廊下でつながっている。

◆　工法等の特徴

改修前は館内の内壁はクロス張り部が多く旧保養所的な雰囲気があり、また窓サッシもアルミ製で断熱効果が低いものであった。

改修工事では、1号館から2号館までの渡り廊下を中心に床・腰板はもちろんのこと建具等にも地元産スギを積極的に使用した。

窓サッシに関しては町内公共施設では初めての木製サッシを導入した。

◆　整備にあたり工夫したこと

休憩所として利用される「大広間」を県内産スギ合板を使用してバリアフリー化して安心安全の温泉施設とした。

◆　利用者の声

・以前から利用されているお客様からは、「床が柔らかい雰囲気になり、扉などの建具も自然な色合いで明るくなった」と好評である。

・木製サッシは、「寒さを感じない」との意見があった。

G－1　トキふれあいプラザ体験学習棟

所 在 地	新潟県佐渡市新穂長畝
事業主体	佐渡市
構　　造	木造２階建て
延床面積	84m2
竣工年度	平成25年度

木材利用量	31m3
うち県産材	30.5m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈱グリーンシグマ
施　　工	遠藤建設㈱







◆施設の概要

トキの森公園内にある「トキふれあいプラザ」は大型飼育ケージがあり、自然に近いトキの生態を間近に観察できる施設である。

◆施設の特徴

構造や内装の壁に県内（佐渡産）のスギ材を利用し、自然素材の温かみを感じるものとしている。

外観も自然色を基調とした木材で仕上げ、景観になじむ配色としている。

ケージ内にはビオトープの棚田が再現され、飛翔や採餌の状況などを観察することができる。

飼育ケージへの窓にはマジックミラーを用いて、トキから見えないようになっており、「トキまで、２センチ!?」と間近にトキを見ることができる。

G－2　自然体験施設（牡蠣・マリンスポーツ）

所 在 地	佐渡市原黒730-3他
事業主体	個人
構　　造	木造2階建て
延床面積	213.82m2
竣工年月	令和5年3月8日

木材利用量	12.41m3
うち県産材	12.41m3
使用樹種	佐渡産アテビ、スギ
活用事業	R4ふるさと新潟木づかい事業
設　　計	吉井木材工業（株）
施　　工	吉井木材工業（株）



外観



佐渡産アテビウッドデッキから望む加茂湖

◆施設の概要

加茂湖畔の立地条件を生かして、幅広い方々から県内最大の湖「加茂湖」の景色を楽しんでもらえるウッドデッキ及び木質外装を整備した。

◆県産材・県産品利用について

メインのウッドデッキ材には、佐渡市の木「アテビ」を使用し、周囲との景色の調和や木の香りを意識した構造とした。

◆整備にあたり工夫したこと

使用した木材は全て佐渡島内で調達することにこだわり、素材生産から製材、建築までの全ての工程を島内関係者で行うことで、島内の森林資源の地域内循環を図った。

H－1　道の駅南魚沼「雪あかり」

所 在 地	新潟県南魚沼市
事業主体	南魚沼市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	612.99m2
竣工年月	平成24年３月

木材利用量	202.4m3
うち県産材	198m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ
設　　計	㈱冨所設計
施　　工	㈱笛田組







◆施設の概要

地域の農産物・特産品の直売施設を主とし、「道の駅」の休憩機能・情報発信機能等を担うとともに、農商工観光連携の6次産業化推進の基点となる施設として建設された。雪国ならではの「食・美術・歴史・自然」をテーマに、直売所では一年を通して地域の農産物・特産品が購入でき、休憩交流施設では展覧会を定期的に開催している。

◆工法等の特徴

直売所については、スギ大断面集成材による大断面木造とし、休憩交流施設およびトイレについては、特殊なトラス構造形式等は避け、地域の施工業者が習熟している在来軸組構法とした。

◆整備にあたり工夫したこと

施設のデザインは「周辺環境・既存施設との調和」「風土気候に馴染むもの」等を方針に県産材を積極的に使用し、木造建築物の魅力がアピールできるよう外観は和風造りとし、雪国特有の雁木通りを造ることにより、この地域の伝統的な木造建築物とした。

◆利用者の声

直売所では、天井が湾曲になっているため広く透き通る光が差し込み、快適に利用できると評判である。さらに、木が持つ優しい香り、温もりがある空間は、長旅の癒しの場となり、遠方の利用者から好評をいただいている。休憩交流棟も同様に光が差し込む構造になっているため、心地よい空間で休憩することができると聞いている。

Ⅰ－1　胎内市美術館

所 在 地	新潟県胎内市下赤谷
事業主体	胎内市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	455.7m2
竣工年月	平成28年４月

木材利用量	188.1m3
うち県産材	184.5m3
使用樹種	県産スギ、国産スギ
設　　計	㈱ナカノ設計
施　　工	小野組・曳栄建設特定共同企業体





◆施設の概要

樽ヶ橋エリアは古くから景勝地としてしられ、胎内市美術館はその拠点施設として、美術工芸品の展示や地域の芸術文化振興、地域住民の福祉と健康増進の場として建設された。構造材及び造作材は胎内市産スギを主体に使用し、地域の自然と調和した木のぬくもりのある文化交流施設となっている。

◆工法等の特徴

特殊な構造を採用せず、木造平屋建ての従来構法により施工して地域材を多く使用する構造とした。

◆整備にあたり工夫したこと

地域産材を活用した木造建築である事をよりアピールできるように、談話室は吹き抜けにして太い梁を強調し、外観は伝統的な木造建築とし、さらに、しっくい壁により自然公園の景観に調和した構造とした。

◆利用者の声

「木の香りとぬくもりが伝わってきて、とても落ち着きます。」
「梁と柱がすばらしい。」

Ｊ－１　農業用揚水機場

所 在 地	新潟県長岡市
事業主体	新潟県
構　　造	木造平屋建て
延床面積	117m2
竣工年月	平成27年３月

木材利用量	22.9m3
うち県産材	15.2m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈱ナルサワコンサルタント
施　　工	平野建設㈱





◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の上岩田地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として建設を行った。

県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、地域の景観になじむ、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆工法等の特徴

特殊なトラス構造形式は避け、地域の施工業者が習熟している木造在来軸組構法とした。県産スギ材の一般流通材を主体とし、大断面の梁部分には集成材を採用している。

◆整備にあたり工夫したこと

地域産材を活用した木造建築である事をアピールしつつ、地域の農村景観に配慮した外観とするため、外壁（下見板、押縁）の色味については地域住民の意向を伺い決定した。

◆利用者（施設管理者）の声

「地域の風景になじんでいる、木の外壁は将来的な維持管理も自分たちで塗装などできることから愛着が沸いてきます。」

Ｊ－２　農業用揚水機場

所 在 地	新潟県燕市
事業主体	新潟県
構　　造	木造平屋建て
延床面積	44.72m2
竣工年月	平成27年４月

木材利用量	11.8m3
うち県産材	11.2m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	相互技術㈱一級建築士事務所
施　　工	㈱山内組





◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の小中川地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として建設を行った。

県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、地域の景観になじむ、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆工法等の特徴

特殊なトラス構造形式は避け、地域の施工業者が習熟している木造在来軸組構法とした。県産スギ材の一般流通材を主体とし、大断面の梁部分には集成材を採用している。

◆整備にあたり工夫したこと

地域産材を活用した木造建築である事をアピールしつつ、隣接する集落との景観に配慮した外観とするため、外壁（下見板、押縁）の色味については地域住民の意向を伺い決定した。

◆利用者（施設管理者）の声

「集落の雰囲気になじんでいる、木の外壁は将来的な維持管理も自分たちで塗装などできることから愛着が沸いてきます。」

Ｊ－３　米納津佐渡山１揚水機場

所 在 地	新潟県燕市米納津
事業主体	新潟県
構　　造	木造平屋建て
延床面積	56m2
竣工年月	令和２年８月

木材利用量	14.5m3
うち県産材	12m3
使用樹種	県産スギ等
施　　工	大河津建設㈱



揚水機場全景



県産スギ材を利用した梁や天井部

◆施設の概要

　経営体育成基盤整備事業の米納津佐渡山（よのうづさどやま）地区における農業用水の供給を支える揚水機場であり、地域景観との調和に配慮し、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた地域づくりを進めるため、県産木材を使用した施設として整備を行った。

◆県産材・県産品利用について

　施設の構造は地域の施工業者が習熟している木造在来軸組構法とし、構造材に県産スギ材を主体に使用するほか、天井大断面の梁部分では集成材を採用した。

◆整備にあたり工夫したこと

　揚水機場天井部が吹き抜け構造となっており、操作員に対して機場空間が広く感じられるとともに、目視で木のぬくもりが感じられるように配慮した。

Ｊ－４　馬堀地区第２号揚水機場

所 在 地	新潟県新潟市西蒲区馬堀
事業主体	新潟県
構　　造	木造１階建て
延床面積	55m2
竣工年月	令和６年２月

木材利用量	11.0m3
うち県産材	8.0m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	経営体育成基盤整備事業
設　　計	相互技術㈱一級建築士事務所
施　　工	㈱吉田建設



外観





木造現しの構造・内装

◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の馬堀地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として設計を行った。県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

構造材等に使用する木材の多くを県産スギとし、木目の風合いを活かした親しみのある内装にするとともに、破風板や母屋についても県産スギ材の現しとすることで、周囲の景観との調和に配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

新潟らしい農業農村整備施設となるよう、揚水機場の木造化については管理予定者や地元住民と合意形成を図りながら決定した。

Ｊ－５　松橋地区揚水機場

所 在 地	新潟県燕市松橋
事業主体	新潟県
構　　造	木造１階建て
延床面積	60m2
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	7.8m3
うち県産材	7.8m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	経営体育成基盤整備事業
設　　計	太陽設計㈱一級建築士事務所
施　　工	㈱堤組



外観



木造現しの構造

◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の松橋地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として設計を行った。県産スギ材を主体とする地域材を構造材に利用し、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁の構造材等に使用する木材の多くを県産スギとし、破風板についても県産スギ材の現しとすることで、周囲の景観との調和に配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

新潟らしい農業農村整備施設となるよう、揚水機場の木造化については管理予定者や地元住民と合意形成を図りながら決定した。

Ｊ－６　富永吉栄地区第２号揚水機場

所 在 地	新潟県燕市吉田
事業主体	新潟県
構　　造	木造１階建て
延床面積	60m2
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	9.4m3
うち県産材	9.4m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	経営体育成基盤整備事業
設　　計	相互技術㈱一級建築士事務所
施　　工	春木建設㈱



外観



構造材への木材利用状況

◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の富永吉栄地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として設計を行った。県産スギ材を主体とする地域材を構造材に利用し、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁の構造材等に使用する木材の多くを県産スギとし、破風板についても県産スギ材の現しとすることで周囲の景観との調和に配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

新潟らしい農業農村整備施設となるよう、揚水機場の木造化については管理予定者や地元住民と合意形成を図りながら決定した。

Ｊ－７　針ヶ曽根2期地区第２号揚水機場

所 在 地	新潟県新潟市西蒲区馬堀
事業主体	新潟県
構　　造	木造１階建て
延床面積	50㎡
竣工年月	令和８年５月

木材利用量	13.0㎥
うち県産材	9.0㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	経営体育成基盤整備事業
設　　計	㈱新栄技術一級建築士事務所
施　　工	水庄建設㈱



外観



木造現しの構造・内装

◆施設の概要

経営体育成基盤整備事業の針ヶ曽根2期地区における農業用水供給のための揚水機場であり、環境との調和を図り、農村特有の緑豊かで潤いと安らぎに満ちた村づくりを進めるため、県産木材を使った施設として設計を行った。県産スギ材を主体とする地域材を構造材及び仕上げ材に利用し、木のぬくもりと暖かさのある施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁の構造材等に使用する木材の多くを県産スギとし、木目の風合いを活かした親しみのある内装にするとともに、破風板や母屋についても県産スギ材の現しとすることで、周囲の景観との調和に配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

新潟らしい農業農村整備施設となるよう、揚水機場の木造化及び外観・機能性等について、管理予定者や地元住民と合意形成を図りながら決定した。

K－1

佐渡市営吉井住宅

所 在 地	新潟県佐渡市吉井
事業主体	佐渡市
構　　造	木造
延床面積	264.98m2
竣工年度	平成26年度

木材利用量	54.48m3
うち県産材	46.81m3
使用樹種	佐渡市産スギ
設　　計	太陽設計㈱
施　　工	中野建設工業・伊藤建設経常共同企業体









◆施設の概要

市営吉井住宅は、平成22年度から26年度の5カ年で整備している。

◆施設の特徴

全木材量の約90%が佐渡産材を使用し、今後の地元材活用の事例として、よりいっそう推進していくこととする。

K－2　早通南住宅19号棟

所 在 地	新潟県新潟市北区早通南
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） ５階建て22戸
延床面積	1,921m2
竣工年度	平成29年度

木材利用量	17.4m3
うち県産材	16.6m3
使用樹種	県産スギ、集成材
設　　計	新潟県建築設計協同組合
施　　工	㈱加賀田組新潟支店





◆施設の概要

昭和48年建設の早通南住宅19号棟について、耐震性能の向上などを目的とし、耐震改修や長寿命化改修にあわせ、家族世帯など多様なニーズに対応すべく間取り改修を含めた住戸改善工事を行ったものである。

◆工法等の特徴

既存改修工事であることで木材使用には各種制約があるなか、造作材はもとより下地構成部材にも適材適所に配慮し県産材の活用を図った。

◆整備にあたり工夫したこと

県産杉材の特徴を考慮し、自然素材である杉材の表情を活かすよう表面塗装材を使い分け、少しでも木質感を感じられるよう配慮した。

◆利用者の声

「室内が明るく、木のぬくもりが感じられ、落ち着ける。」との声が寄せられている。

K－3

糸魚川市駅北復興住宅

所 在 地	新潟県糸魚川市本町
事業主体	糸魚川市
構　　造	木造３階建て
延床面積	1396.2m2
竣工年月	平成31年３月

木材利用量	352m3
うち県産材	213m3
使用樹種	県産スギ
活用事業	社会資本整備総合交付金、 越後のふるさと木づかい事業
設　　計	㈱スタジオ・クハラ・ヤギ
施　　工	猪又・カネタ・後藤特定共同企業体





◆施設の概要

平成28年12月22日に起きた糸魚川駅北大火の被災エリアに、自力再建が困難な方々のために整備された復興市営住宅（全18戸）

2棟構成の3階建木造準耐火構造となっており、1階には訪問診療所と交流スペースが設置されており、地域住民のためのサポート拠点、交流拠点としての機能も併設されている。

◆工法等の特徴

廊下や庇の床に厚板集成パネルを採用している。集成材のラミナに糸魚川産杉を使用（県内の集成材工場で製作）しており、通し柱には県産杉集成材、強度が必要な梁・桁についても県産杉とベイマツのハイブリッド集成材を採用するなど、可能な限り県産材を利用できるよう工夫を行った。 また、県産材を活用した木造建築である事をよりアピールできるように、景観に配慮した伝統的な木造建築の外観とした。

◆整備にあたり工夫したこと

大火被災者のための公営住宅であり、高齢者も多いことから、見守り機能の強化とコミュニケーション促進のため、隣棟間距離の近い中庭を設計し、中庭周りの各所に木材を散りばめて設置している。

◆利用者の声

「明るく木のぬくもりが感じられ、落ち着ける」、「この建物ができたことでこの地区が明るくなった。」と好評である。

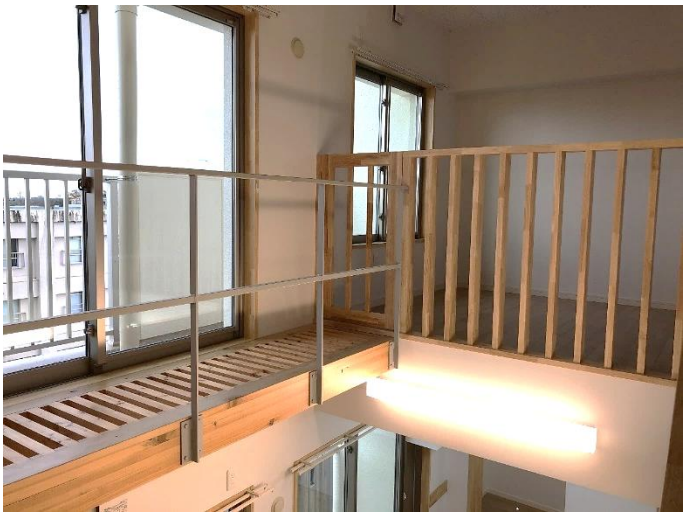
K－4　寿町住宅Ａ号棟

所 在 地	新潟県長岡市寿２丁目200番１
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） ５階建て24戸
延床面積	1,893m2
竣工年月	令和２年11月

木材利用量	17.7m3
うち県産材	17.4m3
使用樹種	県産スギ等
施　　工	ダイエープロビス㈱



県産材等集成材（建具枠など）を使用した住戸廊下



県産材等（手摺りなど）を使用した手摺り・
住戸多目的スペース

◆施設の概要

昭和48年建設の寿町住宅A号棟について、居住性の向上や高齢者への対応を目的に、共用廊下の増築、エレベーターの設置を行った。また、世帯構成の変化に対応するため、間取り改修を含めた住戸改善工事を行い、あわせて耐震性の向上を図った。

◆県産材・県産品利用について

内装工事において、下地構成材の他、造作材の一部に使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

木質感を失わないよう、自然素材の表情を活かす塗装材を用いた。

K－5　五泉市営南本町住宅

所 在 地	新潟県五泉市南本町
事業主体	五泉市
構　　造	木造平屋、２階建て
延床面積	715m2
竣工年月	令和３年３月

木材利用量	135.2m3
うち県産材	125.5m3
使用樹種	五泉市産スギ等
施　　工	横山建設㈱



市営南本町住宅の外観



五泉市産スギ材を使用した柱

◆施設の概要

市営南本町住宅は令和2年度から令和3年度にかけて2か年で整備を進めている。バリアフリーに配慮し段差を少なくした作りで高齢者も利用しやすい平屋1棟と、子育て世帯を対象とした2階建て1棟を令和2年度に建設した。令和3年度に3棟（平屋1棟、2階建て2棟）を建設する予定となっている。

◆県産材・県産品利用について

地域の施工業者が習熟している木造軸組構法を用い、地元五泉市産スギ材をより多く活用できるように柱や梁などに使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

森林資源の循環利用を推進するため、全木材利用量の9割以上に五泉市産スギ材を有効的に活用し、地域の林業・木材産業の振興、快適な生活環境の確保などを図った。

K－6　佐渡市営井内住宅Ｂ・Ｃ棟

所 在 地	新潟県佐渡市上新穂
事業主体	佐渡市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	404m2
竣工年月	令和３年３月

木材利用量	85.7m3
うち県産材	70.6m3
使用樹種	佐渡市産スギ等
施　　工	㈱中村工業



井内住宅B･C棟外観





佐渡産スギを使用した構造部材

◆施設の概要

市営井内住宅は、耐用年数を経過し、老朽化が著しい4つの団地を集約し、平成30年度から令和3年度の4か年で建替え整備している。

◆県産材･県産品利用について

土台を除く、柱、梁等、構造材について佐渡産スギとし、地元の気候風土にあった木材を多く利用している。

◆整備にあたり工夫したこと

構造材のほぼ全てを佐渡産スギブランド認証材とし、木材の乾燥基準･強度性能等の認証基準を満たした製品を使用することで、住宅品質の確保に努めている。

K－7　南新町住宅Ｃ号棟

所 在 地	新潟県上越市南新町４-３
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） ５階建て23戸
延床面積	1,687m2
竣工年月	令和３年12月

木材利用量	21.5m3
うち県産材	18.1m3（内装）
使用樹種	村上市産スギ等
施　　工	大栄建設㈱



県産材集成材（見切り枠など）を使用した
メゾネット型住戸居間、階段



県産材集成材（建具枠など）を使用した
住戸廊下

◆施設の概要

昭和48年建設の南新町住宅C号棟について、居住性の向上や高齢者への対応を目的に、共用廊下の増築、エレベーターの設置を行った。また、世帯構成の変化に対応するため、間取り改修を含めた住戸改善工事を行い、あわせて耐震性の向上を図った。

◆県産材・県産品利用について

内装工事において、下地構成材の他、造作材の一部に使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

室温環境の影響を受けにくい県産材による集成材を使用し、質感については木質感を失わないよう、自然素材の表情を活かす塗装材を用いた。

K－8　佐渡市営井内住宅Ｄ棟

所 在 地	新潟県佐渡市上新穂
事業主体	佐渡市
構　　造	木造２階建て
延床面積	484.8m2
竣工年月	令和４年３月

木材利用量	92m3
うち県産材	83m3（構造）
使用樹種	佐渡市産スギ
施　　工	㈱中村工業



井内住宅D棟外観





佐渡産杉ブランド材の活用

◆施設の概要

市営井内住宅は、耐用年数を経過し、老朽化が著しい4つの団地を集約し、平成30年度から令和3年度の4か年で建替え整備を行った。最終となる令和3年度は、ファミリー世帯用の木造2階建て1棟（8戸）の建設及び駐車場整備を実施した。

◆県産材・県産品利用について

土台を除く、柱、梁等、構造材については佐渡杉ブランド材、その他の板材は佐渡産杉材とし、木材の利用促進と島内での消費拡大に取り組んでいる。

◆整備にあたり工夫したこと

地場産木材を利用することでウッドショックの影響を極力回避し、工程のカギを握る構造材の調達に関して計画的に実施できた。また、その他の板材については島内で加工することにより、プレカット加工にかかる島外運搬コストの縮減を図った。今後も不安定な経済動向が予測されると共に、環境負荷の低減が求められる社会状況において、積極的な地域資源の活用は意義深い。

Ｌ－１　道の駅越後出雲崎「天領の里」トイレ

所 在 地	新潟県出雲崎町大字尼瀬
事業主体	出雲崎町
構　　造	木造平屋建て
延床面積	85.04m2
竣工年月	平成26年８月

木材利用量	13.32m3
うち県産材	11.78m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、米マツ
活用事業	Ｈ25 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈱ワシヅ設計
施　　工	㈱岡田トラスト総業





◆工法等の特徴

RC腰壁に土台を敷いた在来軸組構法を採用し、県産スギ一般材を多用している。

天井は垂木を化粧として、垂木間の仕上げはケイカル板EPで仕上げ、押し縁天井としている。天井を張らないことで木軸組みを現し天井の高い空間とし、暑気、臭気等に対応。

◆整備にあたり工夫したこと

文化観光交流館（天領の里、物産館）、記念碑等の隣に位置すること、厳冬環境等を考慮し外観デザインには非常に苦労した。

腰壁は既存建物に合わせてなまこ壁、外壁は出雲崎の町家で多く見られる押し縁下見板とすることで周辺景観にあった外観としている。

◆利用者の声

「天井に木が見えて、地元の木材を使用していることがパンフレットを見てわかった。」

「近隣の妻入りの街並みとマッチしていて良いと思う。」などの声が寄せられている。

L－2　島見緑地わんぱく広場多目的トイレ

所 在 地	新潟県新潟市北区島見町
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造一部木造
延床面積	44.8m2（うち増築部7.2m2）
竣工年月	平成30年２月

木材利用量	8.9m3
うち県産材	5.4m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
設　　計	㈲丸山建築設計事務所
施　　工	新潟プレハブ工業㈱





◆施設の概要

県立島見緑地は、新潟市北区に位置し、東港工業地帯の緩衝緑地として平成5年に整備された公園である。広大な公園は4つのエリアに分かれており、子どもたちが利用する「わんぱく広場」にある既存の公衆便所に、多目的トイレを平成29年度に増築した。

◆工法等の特徴

多目的トイレの構造は、鉄筋コンクリート造と木造の混構造となっており、壁の一部と小屋組を木造としている。また、既存棟の公園側外観が杉板仕上げとなっており、既存棟と調和を図るため、多目的トイレの外観（東西面）を同様の杉板仕上げとした。

◆整備にあたり工夫したこと

県立島見緑地の中でも、子どもたちが利用するエリアに設置されている公衆便所であることから、増築した多目的トイレは、既存棟の外観デザインと調和を図りつつ、施設利用者が木のぬくもりを感じ、親しみが持てるよう、内部は小屋組を現しとし、外部の一部を杉板仕上げとした。

L－3　苗場グリーンランド

所 在 地	新潟県湯沢町大字三国
事業主体	苗場高原観光事業協同組合
構　　造	木造平屋建て
延床面積	53m2
竣工年月	平成30年11月

木材利用量	9.2m3
うち県産材	5.7m3
使用樹種	県産スギ、国産ヒノキ、米マツ
設　　計	㈱キチ＆アソシエイツ
施　　工	㈱キチ＆アソシエイツ





◆施設の概要

1986年にオープン以来、三国地区の夏季合宿やFuji Rock Festivalの会場等に利用頂いてる「苗場グリーンランド」。

2018年に人工芝グランド2面の改修工事を皮切りに、施設全体を見直し、整備の一環としてトイレ、ウッドデッキを制作した。

◆工法等の特徴・工夫

躯体の形状を正方形の四角錐屋根とし、大自然に呼応するようなデザインを心がけた。

意図的に外部から県産材を使った木部を見せないことで中に入った瞬間のギャップに驚き、見た人の記憶に残るよう印象をコントロール。四角錐の構造体が美しく見えるように部材断面も統一し、照明器具も直付けせず配置を工夫することにより夜間もライトアップされ、昼間とは違った美しさを放っている。

◆整備によることの効果

苗場グリーンランドサッカーの合宿（年間平均宿泊者数4，000人）

野外音楽イベント利用者（10，000人）

毎年フジロックフェスティバルの来場者（125，000人）や苗場高原に森林浴で多くの人が訪れ、広く県産材の宣伝効果がある。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられ、落ち着ける」と好評である。

Ｌ－４　道の駅関川　トイレ棟

所 在 地	関川村大字上関1260-4
事業主体	関川村
構　　造	木造平屋建て
延床面積	68m2
竣工年月	令和４年１２月

木材利用量	15.5m3
うち県産材	11.2m3
使用樹種	県産スギ（いわふね杉）
活用事業	
設　　計	㈱小林設計
施　　工	㈱渡辺組



（全　景）



（トイレ棟出入口）

◆施設の概要

村の観光拠点である「道の駅関川」の周辺リニューアル工事に伴い、芝生広場の大型遊具の建設とともに、多くの訪客に配慮した「トイレ施設」を温かみのある木造で整備した。

◆県産材・県産品利用について

梁（米松）を除き、柱や側壁など可能な範囲の部材使用とし、全体の約70%を新潟県産スギ材（いわふね杉）を活用した。

◆整備にあたり工夫したこと

村の歴史、文化財に調和するような仕様の施設として、一種のトイレ棟にとどまらないような設計に配慮した。

L－5　若宮児童遊園トイレ

所 在 地	新潟県長岡市関原町
事業主体	長岡市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	4㎡
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	2.6㎥
うち県産材	2.6㎥
使用樹種	県産スギ等
設　　計	長岡市都市施設整備課
施　　工	(有)小室建設



外観



内観

◆施設の概要
　児童遊園利用者のためのトイレ

◆県産材・県産品利用について
　柱、梁の構造材や天井、内壁、外壁、など使用する木材の全てを県産スギとし、木目の風合いを活かした趣きのある内装仕上げとするともに、外壁も県産スギとすることで周囲の景観と調和する外観とした。

◆整備にあたり工夫したこと
　木造によるコンパクトな施設整備の手法をモデルとして発信することで、民間事業者が独自に類似施設を整備する意欲を喚起・醸成する。

L－6　西公園公衆便所

所 在 地	新潟県五泉市土深
事業主体	五泉市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	22.34㎡
竣工年月	令和7年度

木材利用量	6.19㎥
うち県産材	4.68㎥
使用樹種	五泉市産スギ等
活用事業	R7社会資本整備総合交付金 公園施設長寿命化対策支援事業
設　　計	㈲塚野設計
施　　工	山隆リコム㈱



外観



内観

◆施設の概要

野球場や遊具などを備え、子どもから大人まで幅広く利用されている西公園。以前の公衆便所が老朽化に伴い改築を行った。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁、間柱、垂木などに県産材を使用するとともに、五泉市産スギ材を活用し、地産地消を図った。

◆整備にあたり工夫したこと

建物内は母屋を表しとした勾配天井とし、木材の温かみを感じられる明るく開放的な公衆便所となるよう工夫した。子どもたちにも利用しやすい、親しみのある施設となるよう配慮した。

M－1　村上駅前駐輪場

所 在 地	新潟県村上市田端町
事業主体	村上市
構　　造	木造
延床面積	147.2m2
竣工年度	平成28年度

木材利用量	28.5m3
うち県産材	28.5m3
使用樹種	村上市産スギ・ヒノキ
設　　計	デザインワークス空間舎
施　　工	㈱高建





◆施設の概要

従前の駐輪場には上屋がなかったことから、地元産木材を使用した木造瓦葺きの上屋が整備された。地域産木材を化粧材としてすべて見せており、木づかい建築コンペ2019では、「古い街並みへといざなう駅駐輪場」として大賞を受賞した。

◆工法等の特徴

村上市産の杉を使用し、伝統的な村上大工の技術で継手・仕口加工し、金物はアンカーボルト以外使用していない。

◆整備にあたり工夫したこと

駅前周辺の景観を考え、街並みのように軒を連ね高さを抑えつつ、軒先は圧迫感を軽減させる金属葺きとし軽やかにした。村上の町家を意識した暗褐色の木格子を設け、柱・梁・天井は白茶色として、明るく温かい雰囲気を持たせつつ、町家への呼応としての建築を考えた。

また、鬼瓦には村上市の市章が使用されており、細部にもこだわっている。

◆利用者の声

学生をはじめ、多くの方に利用されている。

M－2　小出高等学校自転車置場

所 在 地	新潟県魚沼市青島
事業主体	新潟県
構　　造	木造
延床面積	93.8m2
竣工年度	平成30年度

木材利用量	15m3
うち県産材	15m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	大栄産業㈱
施　　工	大栄産業㈱





◆施設の概要
　生徒数465人の県立高等学校の自転車置場。
　鉄骨造の既存自転車置場が老朽化していたため、木造で建て替えを行った。

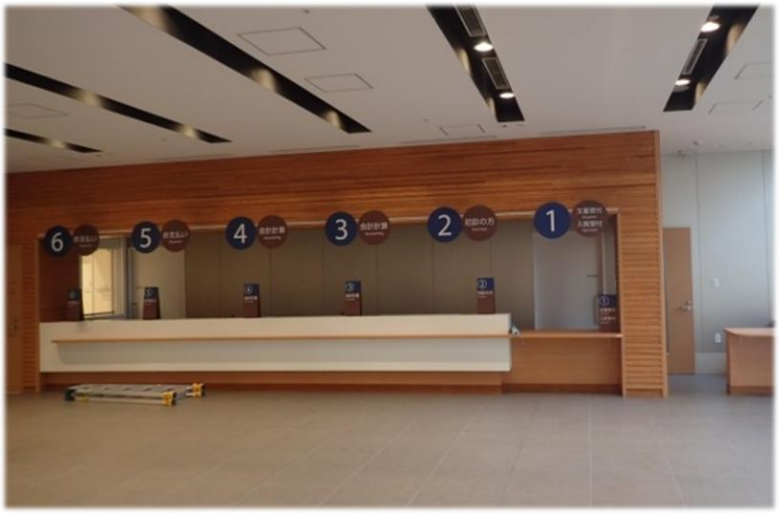
◆工法等の特徴
　自転車置場では、構造部材でふんだんに県産材を使用し、木目が隠れない保護塗料や自然素材の県産瓦を使用することで、景観等に配慮した造りとなっている。

◆整備にあたり工夫したこと
　多くの生徒が利用する自転車置場を、県産材を現しとすることで、日頃から木のぬくもりを感じることができるよう整備した。

N－1　県立十日町病院

所 在 地	新潟県十日町市高山
事業主体	新潟県
構　　造	プレキャスト・プレストレストコンクリート造
延床面積	8,016m2（第１工区のみ）
竣工年月	平成28年３月

木材利用量	4.77m3（内装木質化）
うち県産材	3.37m3
使用樹種	県産スギ等
設　　計	山下設計・ワシヅ設計 設計共同体
施　　工	熊谷・水倉・協和 特定共同企業体





◆施設の概要

県立十日町病院は地域完結型医療を基本に医療提供体制を構築し、一般急性期から亜急性期までを一体として提供する病床を備えた、未来志向の地域中核病院のモデル病院である。

◆工法等の特徴

エントランスホール周辺に県産材の越後杉ルーバーを用いることで、空間の連続性を強調している。

◆整備にあたり工夫したこと

県産材の越後杉ルーバーを用いて、温かみや親しみのもてる空間となるよう配慮した。

N － 2

県立加茂病院

所 在 地	新潟県加茂市青海町
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
延床面積	13,883m2
竣工年月	令和元年９月

木材利用量	13.9m3
うち県産材	12.9m3
使用樹種	県産スギ、米マツ、タモ
設　　計	佐藤総合計画・基設計 設計共同体
施　　工	戸田・加賀田・小柳 特定共同企業体



写真１：多目的ホール



写真２：展望ラウンジ

◆施設の概要

県央医療圏における完結型医療体制の中で、高齢化が進む加茂・田上地域に密着した医療を提供し、一般急性期から亜急性期、終末期、長期療養までの病床を備えた、地域医療の最前線を担う二次医療機関として、「地域密着型病院」のモデルを目指し、改築された病院である。

◆工法等の特徴

多目的ホールの壁は、県産杉材とし、地域で伝統的に使われてきた下見板張りとした。また、展望ラウンジには県産杉材を圧縮し強化したフローリングを採用した。

◆整備にあたり工夫したこと

「北越の小京都」と呼ばれる加茂市の地域性を生かし、落ち着いた和の趣とし、多目的ホールや展望ラウンジの内装に県産杉材や漆喰塗を採用し、風土に馴染んだ温かみのある空間とした。

◆利用者の声

「展望ラウンジの床は、濃い深みのある色合いの木なので、落ち着きます。」
「多目的ホールの壁は、どこか懐かしくて、親しみを感じます。」と評判は上々である。

N － 3　社会福祉法人恩賜財団済生会新潟県央基幹病院

所 在 地	新潟県三条市上須頃5001番地1
事業主体	新潟県
構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積	45,353m²
竣工年月	令和 5 年12月

木材利用量	10.26㎥
うち県産材	10.26㎥
使用樹種	県産スギ
活用事業	－
設　　計	佐藤総合計画・基設計 設計共同体
施　　工	清水・新発田・栗田特定共同企業体



外観



1-2階エスカレーター

◆施設の概要

これまで県央医療圏では、約8,000件の救急搬送のうち約25%が医療圏域外へ搬送されていたことや中小規模の病院が多数存立していたことに伴う医師の分散、常勤医の減少、医療ニーズの変化（高齢者医療への対応）が課題となっていた。「県央地域の患者は県央で診る」をモットーに救急医療や高度・専門的な手術、質の高い医療を提供するため地域で高度な医療を支える柱となる病院として当該施設を整備した。

◆県産材・県産品利用について

多くの利用者の目に触れるエスカレーターホール壁面、講堂壁面及び講堂天井面に県産杉材の羽板で制作したルーバーを照明と組み合わせて設置することで、印象的なデザインとした。

◆整備にあたり工夫したこと

杉の風合いを活かした柔らかな印象を与えるデザインとすることで、穏やかで快適な空間を構成し、病院に対する親しみを惹起することを意図した。

Ｏ－１　新潟県少年自然の家　野外活動支援棟

所 在 地	新潟県胎内市乙
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	377m2
竣工年月	平成30年３月

木材利用量	151.7m3
うち県産材	126m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
活用事業	Ｈ28 森林整備加速化・林業再生事業
設　　計	㈲石動建築設計事務所
施　　工	㈱小野組





◆施設の概要

新潟県少年自然の家は、美しいあかまつの林に囲まれた大自然の中にあり、家庭や学校では得難い体験活動を通して、心身ともに健全な子供たちの育成を目指す青少年教育施設である。そのうち、野外活動支援棟は、児童や生徒が荒天時や冬期間において、野外活動の類似体験等を実施する施設である。

◆工法等の特徴

本施設は、県産杉材を原料としたCLTパネル工法を採用しており、外部、内部共にCLTパネル現し仕上げとしCLTをアピールしている。

CLTパネルの製作にあたっては、県内でパネルを製作できる工場がないため、県産杉材のラミナを県内で製作し、パネルサイズ、接着剤の条件から鹿児島県の工場でCLTパネルを製作した。

※CLTパネル：丸太から切り出した厚さ3cm×幅10cm程度の挽き板（ラミナ）を水平・垂直方向に3層以上積層接着した木質建材

◆整備にあたり工夫したこと

CLTパネルは工場製作によりパネルの精度が担保されるため、現場で施工する基礎の精度管理に留意する必要があった。現場では、CLT壁と基礎を緊結するアンカーボルトを補助アングル材などを用いて確実に固定するとともに、基礎天端に無収縮モルタルを施し、CLT下端のフラットバーとの密着を図った。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられて良い」と好評である。

O－2

海洋高等学校寄宿舎

所 在 地	新潟県糸魚川市大字能生
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	334m2
竣工年度	平成30年度

木材利用量	52.3m3
うち県産材	52.3m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈱西野設計事務所
施　　工	㈱笠原建設





◆施設の概要

海洋高等学校の生徒募集人員が増加したことにより、不足する寄宿舎の増築を行った。

当該寄宿舎は、屋根に県産瓦を使用した木造建築で、周囲の景観に調和し、生徒が日常生活を送る上でリラックスできるよう配慮した。

◆工法等の特徴

県産材を使用した木造建築であることをアピールするため、外装仕上げ材に県産杉材を使用し、既存の木造寄宿舎や周囲の自然と調和するような外観とした。

◆整備にあたり工夫したこと

寄宿舎は、塩害の影響が大きい海沿いに立地しており、潮風を直接受ける外壁に杉材を採用した。

Ｏ－３　新潟県少年自然の家

所 在 地	新潟県胎内市乙
事業主体	新潟県
構　　造	木造、鉄筋コンクリート造、 鉄骨造　２階建て
延床面積	6,341.2m2
竣工年月	平成31年２月

木材利用量	965m3
うち県産材	371m3
使用樹種	県産スギ、米マツ等
活用事業	Ｈ29森林・林業再生基盤づくり交付金
設　　計	㈲石動建築設計事務所
施　　工	福田・小野特定共同企業体、 ㈱小野組、新発田建設㈱







◆施設の概要

新潟県少年自然の家は、美しいあかまつの林に囲まれた大自然の中にあり、家庭や学校では得難い体験活動を通して、心身ともに健全な子供たちの育成を目指す青少年教育施設である。本施設は、管理棟、宿泊棟、食堂棟、浴室棟、体育館棟、多目的ホール棟から構成されており、その機能に応じた構造を選択している。

◆工法等の特徴

本施設は、大空間が必要な体育館棟などは鉄骨造、水を扱う厨房や浴室は鉄筋コンクリート造（以下、RC造）としたほか、県産木材の需要拡大を促進するため、宿泊棟は県産杉材を用いたCLTパネル及び集成材を、管理棟は大断面集成材を採用した木造としている。

◆整備にあたり工夫したこと

宿泊棟のCLTパネルは、2階床、屋根、壁に採用している。床系パネル（床・屋根）は内装制限等に制約があるため現し仕上げにできないが、壁パネルは極力、現し仕上げとし県産木材をアピールしている。また、施設全体として耐火種別が準耐火建築物となるが、中でも食堂棟と管理棟は、柱・梁に燃え代35mmを考慮した設計とし、木のぬくもりが感じられる仕上げとしている。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられて良い」と好評である。

P－1

柏崎工業高等学校格技場

所 在 地	新潟県柏崎市
事業主体	新潟県
構　　造	鉄骨造平屋建て
延床面積	430m2
竣工年月	平成27年１月

木材利用量	60.4m3
うち県産材	36.2m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	チーム･テラ有限責任事業組合
施　　工	㈱中越興業





◆施設の概要

高校の格技場という施設の特質、海岸に近く塩害を考慮しなければならないという立地条件から、耐久性、都市景観、環境問題を考慮し、外壁に越後杉ブランド材を採用した。それにより地域の環境に調和した木のぬくもりのある施設となっている。

◆工法等の特徴

主体構造は鉄骨造であるが、屋根の母屋、垂木、野地板、外壁の間柱、胴縁、外装を木造としたことにより内外装共に木質材料がふんだんにあらわれている。

◆整備にあたり工夫したこと

メンテナンスを考慮し、伝統的な自然素材である外装の杉材、屋根の瓦を採用することにより、いずれも部分補修を可能とした。

◆利用者の声

「壁に取り付けてある木のロッカーがとても機能的で使いやすく、また、木のぬくもりが感じられるすばらしい格技場だと思います。」

P－2　県立高田商業高等学校図書館棟

所 在 地	新潟県上越市大字中田原
事業主体	新潟県
構　　造	木造平屋建て
延床面積	186m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	68.8m3
うち県産材	34.3m3
使用樹種	県産スギ等
施　　工	田中産業㈱





◆施設の概要

既存施設の耐震改修工事が技術的に困難であったため、図書館棟の改築工事を行った。既存図書館棟は非木造であったが、法律上の課題を比較的簡易な方法でクリアできることと、新潟県の「公共建築物等における県産材利用推進に関する基本方針」により木造化を選択した。

◆県産材・県産品利用について

外壁及び内部腰壁の羽目板張り、家具等に県産木材、屋根の一部には安田瓦を使用し、生徒が日常生活を送る中で、自然と県産材に触れることが出来るように配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと

内部腰壁の羽目板張りのほか、梁や柱の一部を現しとすることで、木目を生かした温かみのある空間を創出している。

また、屋根の形状を招き屋根とし、自然光を確保出来るように窓を設置しているが、用途上、書架の劣化への恐れもあることから、直接採光が当たりすぎないように配慮している。

その他、整備に際して、受注者からの提案により、MR技術を用いて、実寸での建物の再現を行っている。学校教諭等にそれを体験してもらうことで、家具配置等の検討に繋がっている。

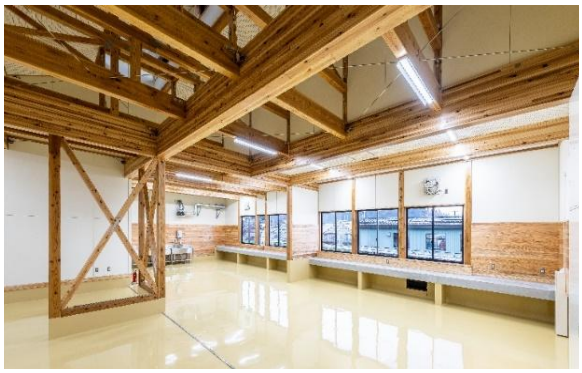
P－3　県立加茂農林高等学校　特別教室棟

所 在 地	新潟県加茂市神明町２丁目
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	658m2
竣工年月	令和３年４月

木材利用量	189.8m3
うち県産材	159.4m3
使用樹種	県産スギ等
施　　工	小柳建設㈱



北側外観



1階　農機具整備実習室



2階　階段ホール

◆施設の概要

農業機械の使用方法や農機具の整備、動物科学に関する学習を行う施設として整備され、従前の機能に加えてエアシャワーや無線通信設備などが新たに導入されている。

建て替え前の特別教室棟において耐震診断を行ったところ、著しい不同沈下が確認され、耐震補強を行う場合、建屋の補強に加えて基礎補強及び杭の増設が必要となり、耐震補強と比較して費用が下回る建て替えを行うこととなった。

◆県産材・県産品利用について（県産材の使用箇所などについて）

建築物の構造を木造とし、構造材、外壁材、内壁材、家具等に県産木材を使用し、屋根に安田瓦を使用するなど、県産材を多く取り入れた。

◆整備にあたり工夫したこと（県産材を用いた施設整備にあたり工夫したことなど）

小屋組の現しや吹抜、ハイサイドライトの採用により、開放的で明るい雰囲気と木のぬくもりを感じられるようにし、内壁において県産木材としっくい塗りを併用することで、より親しみやすい施設としている。

また、当学校の生徒による木材工場や施工現場の見学会を通して、授業の理解を深めてもらうことができた。

P－4

県立新潟よつば学園

所 在 地	新潟県新潟市東区竹尾２-２-１
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造２階建て
延床面積	10,821m2
竣工年月	令和３年８月

木材利用量	86.6m3
うち県産材	12.6m3（内装）
使用樹種	県産スギ等
施　　工	加賀田・本間・丸運特定共同企業体 新潟藤田・小川特定共同企業体



吹き抜け　壁仕上げ材



普通教室　壁仕上げ材

◆施設の概要

新潟盲学校、新潟聾学校の生徒減少、施設の老朽化等を背景に、両校を統合し、複数障害に対応した施設、設備を備えた学校として新潟よつば学園が建設された。

学校名の「よつば」は、対象としている視覚、聴覚、知的の三つの障害に加え、学校を支えてくれる地域や保護者を四枚の葉になぞらえて名付けられたもの。

◆県産材・県産品利用について

施設中央部や寄宿舎棟の共用部分、普通教室の壁など、生徒の目につきやすい壁仕上げに県産材を使用し、落ち着いた温かみのある室内空間を創った。

◆整備にあたり工夫したこと

法律の規制等により木材を使用できる範囲が限られている中で、できるだけ多くの生徒が木のぬくもりを感じられるよう、普通教室等の壁仕上げ材で県産材を使用した。

P－5　五泉特別支援学校村松分校玄関棟

所 在 地	新潟県五泉市村松
事業主体	五泉市
構　　造	木造１建て
延床面積	60m2
竣工年月	令和4年５月

木材利用量	20.8m3
うち県産材	15.9m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	-
設　　計	塚野建築設計事務所
施　　工	小柳建設㈱



玄関正面



玄関横面

◆施設の概要

五泉特別支援学校の児童生徒数の増加により狭隘化が続き、教室不足が常態化していたことから、高等部を分離し村松高校の一部を改修して分校を開校したもの。既存の玄関から特別支援棟まで距離が長くなることから、特別支援棟の近くに玄関を新設することになった。

◆県産材・県産品利用について

玄関棟という小規模な建物の増築であったことから、木造を採用し、可能な範囲で県産材を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

建物正面部分のルーバー※1並びに構造体の柱等に県産スギを使用するとともに、屋根勾配を緩くすることで景観に配慮した。

※1ルーバー（細長い板を隙間をあけて平行に並べたもの）

P－6

柏崎市立東中学校

所 在 地	新潟県柏崎市大字下田尻
事業主体	柏崎市
構　　造	鉄筋コンクリート造３階建て
延床面積	7870.21m2
竣工年月	令和５年２月

木材利用量	161.9m3
うち県産材	51.2m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	公立学校施設整備費国庫負担金 学校施設環境改善交付金
設　　計	㈱ＳＤ建築研究所
施　　工	植木・阿部・東北特定共同企業体





◆施設の概要

40年以上が経過した校舎・屋内体育館を改築し、安心・安全で快適な教育環境とするだけでなく、ユニバーサルデザインに配慮し、再生可能エネルギーを活用する太陽光発電設備や地中熱利用設備を備え、地域の防災拠点の役割を担う施設としても柔軟に対応できる学校として整備した。

◆県産材・県産品利用について

利用頻度が高い教室の腰板や、学校施設開放事業等で市民が利用する体育館アリーナの内装に県産無垢材を用いることで温かみを持たせ、木の香る空間とした。

◆整備にあたり工夫したこと

建物の構造は鉄筋コンクリート造であるが、生徒や利用者に木の温もりを実感してもらえるよう、利用者の視線や触れやすい部分を中心に木質化した。

P－7　新潟北高校管理普通教室棟

所 在 地	新潟県新潟市東区本所
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造　4 階建
延床面積	4355.00㎡
竣工年月	令和 5 年12月13日

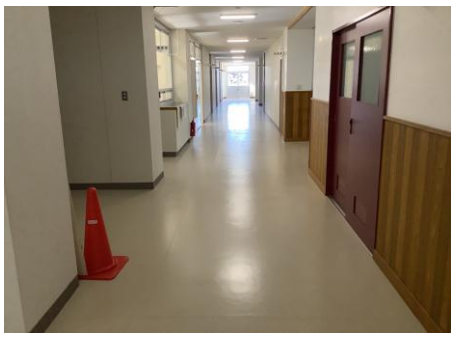
木材利用量	2.67㎥
うち県産材	2.57㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	－
設　　計	株式会社櫛井設計
施　　工	株式会社本間組（一期） 株式会社加賀田組（二期）



外観



職員玄関腰壁



職員玄関～昇降口廊下腰壁



昇降口腰壁



教室腰壁

◆施設の概要

昭和58年建築の管理普通教室棟について、令和4・5年度に大規模改修工事を行った。（改修設計は令和2年。）

◆県産材・県産品利用について

県立学校大規模改修工事の改修方針により、生徒昇降口、隣接する職員玄関と普通教室の腰壁を県産杉羽目板張りとした。

◆整備にあたり工夫したこと

県立学校大規模改修工事は夏休みを利用した、短い工期の中で行われるため、工期が確保できない場合、施工できない学校もある。今回工事については、学校の協力もあり内部工期を確保することができ、木目の美しさと、ぬくもりを感じられる空間に整備することができた。

P－8

有恒高校普通教室棟

所 在 地	上越市板倉区
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造４階建
延床面積	－
竣工年月	令和６年12月２日

木材利用量	3.49㎥
うち県産材	1.72㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	－
設　　計	パル設計有限会社
施　　工	久保田建設株式会社







普通教室棟 普通教室





特別教室棟 保健室



◆施設の概要

昭和60年建築の普通教室棟（特別教室棟、昇降口棟、渡り廊下棟の一部を含む）について、令和７年度の上越特別支援学校有恒学舎開設に伴い、令和６年度に大規模改修工事を行った。（改修設計は令和５年。）

◆県産材・県産品利用について

県立学校大規模改修工事の改修方針により、普通教室、保健室の壁を県産杉羽目板張りとした。

◆整備にあたり工夫したこと

県立学校大規模改修工事では、生徒が日常生活を送る中で県産材に触れることが出来るよう内装材等に利用しているが、工事は夏休みを利用した短い期間で行われるため、工期が確保できない場合、施工できない学校もある。今回工事では、学校と調整し内部工期を確保できたため、木目の美しさと、ぬくもりを感じられる空間に整備することができた。

P－9　長岡向陵高校管理普通教室棟

所 在 地	新潟県長岡市喜多町
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造４階建
延床面積	－
竣工年月	令和７年12月

木材利用量	0.2㎥
うち県産材	0.2㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	－
設　　計	㈱白井建築設計事務所
施　　工	㈱多田組



保健室　腰壁・巾木①



保健室　腰壁・巾木②

◆施設の概要

昭和58年建築の管理普通教室棟について、令和6・7年度と2か年にわたり大規模改修工事を行った（改修設計は令和5年度実施）。保健室は令和7年度（二期工事）にて実施。

◆県産材・県産品利用について

県立学校大規模改修工事の改修方針により、保健室の腰壁・巾木に県産スギ材を利用した。

◆整備にあたり工夫したこと

県立学校大規模改修工事では、生徒が日常生活を送る中で県産材に触れることができるよう内装材等に利用しているが、工事は夏休みを利用した短い期間で行われるため、工期が不足し、施工できない学校もあるが、今回工事では、学校と調整し内部工期を確保できたため、木目の美しさと、ぬくもりを感じられる空間を整備することができた。

Q－１

南魚沼市図書館

所 在 地	新潟県南魚沼市六日町
事業主体	南魚沼市
構　　造	鉄骨造陸屋根２階建て
延床面積	2,500m2
竣工年度	平成26年度

木材利用量	85.5m3
うち県産材	80m3（ルーバー、書架、ベンチ）
使用樹種	県産スギ
設　　計	㈲平澤設計
施　　工	伊米ヶ崎・井口・宮仲特定共同企業体





◆施設の概要

平成16年11月に旧大和町と旧六日町が合併し、その後、平成17年10月に旧塩沢町が加わり現在の南魚沼市となった。従前の図書館は他の市町村と比較して、人口規模の割に面積、蔵書ともに乏しく、充実した図書館の整備が望まれていた。学び、育て、情報提供や安らぎの場として、より多くの人が利用できるように、市内の交通拠点である六日町駅前に移転した。

◆工法等の特徴

当図書館のシンボル的な存在である根曲りベンチは、八海山麓で伐採した根曲りスギを半割にしたものを利用している。越後杉集成材を主に使用した書架は、本を探している人がいても通行できるように間隔を広くとり、高さも1．5mに設定している。このため館内は開放感のある造りになっている。また外装や内装にふんだんにスギルーバーを用いており、鉄骨造施設であるものの、木のぬくもりを感じられる施設となっている。

◆整備にあたり工夫したこと

木材の調達にあたっては出来るだけ市産材を使うように計画した。集成材やルーバーの原料についても市内で丸太を調達し製材して使用している。

また、当図書館は、格子状の柱が点在する既存の建物を改修したもので、柱が通行の支障にならないように書架を曲線的に配置している。その際、製作コストを削減するため、天板のみを曲線で作製し、全体が曲線に見えるように工夫している。

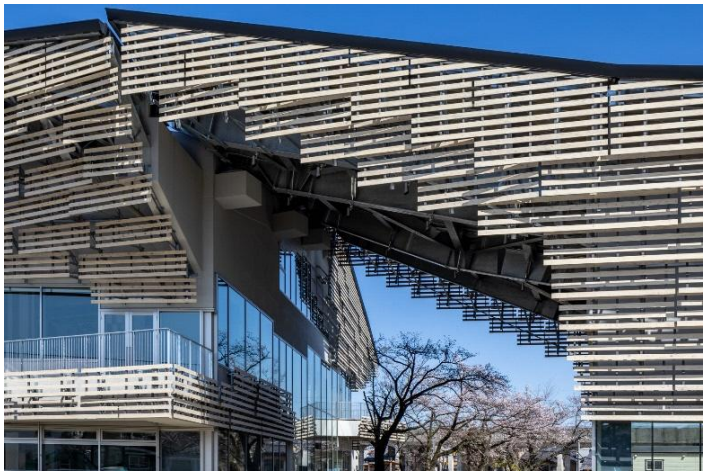
◆利用者の声

「木の柔らかな肌触りと温もりを感じ、木の香りが心を癒してくれる」など大変好評である。一方で、「無垢の杉材のため柔らかすぎて傷が心配」といった声も寄せられている。

Q－2　三条市図書館等複合施設まちやま

所 在 地	新潟県三条市元町11番６号
事業主体	三条市
構　　造	［本　館］鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造３階建 ［ホール］鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造平屋建
延床面積	［本　館］ 4,388.9m2 ［ホール］　723.8m2
竣工年月	令和４年２月

木材利用量		61.1m3
うち県産材		18.4m3（内装）
使用樹種		村上市産スギ
設　　計		㈱隈研吾建築都市設計事務所
施工	本館	福田・桑原・長谷川興産特定共同企業体
	ホール	加賀田・米山特定共同企業体他



建物外装に使用されている村上市産の杉



建物内装や書架にも多くの木材を使用

◆施設の概要

「まちやま」は、図書館・鍛冶ミュージアム・科学教育センターの3つの機能を備えた複合施設であり、まちなか交流広場と一体的に整備したものである。「まちやま」を構成するそれぞれの機能が有機的に結び付き、新たな「学び」や「交流」が生まれ、それが三条鍛冶道場や体育文化会館などまちなかの結節点に波及することによって、多くの人がまちを行き交い、多彩な市民活動が育まれることが期待される。

基本設計及び実施設計業務は、アオーレ長岡や新国立競技場を手掛けた隈研吾建築都市設計事務所が担当したことでも大きな注目を集めている。

◆県産材・県産品利用について

建物内外装や書架、受付カウンターには木材が多く使用されており、建物外装は村上市産の杉が使用されている。

◆整備にあたり工夫したこと

建物全体として、隈研吾建築都市設計事務所の特徴である木材を多く使用した意匠であり、その中に、三条市の特徴である「ものづくり」の要素として金属も多く使用されている。木材と金属を中心とした意匠は、建物内外装や書架、受付カウンター、サインにも表現されており、また、１階の鍛冶ミュージアムでは、天井がむき出し、床面はコンクリート仕上げとなっており、図書館スペースとは一味違った「工場の荒々しさ」が表現されている。

R－1

五泉警察署川東駐在所

所 在 地	新潟県五泉市
事業主体	警察共済組合
構　　造	木造平屋建て
延床面積	97.71m2
竣工年月	平成27年11月

木材利用量	17.7m3
うち県産材	15.4m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
設　　計	波多野設計
施　　工	コスモ建設㈱





◆施設の概要

五泉市の老朽化した馬下地区と猿和田地区の2つの駐在所を、概ね中心に位置する川東地区に駐在所を新設し、地域の安心、安全のために利用できること、また居住者が快適な生活空間を確保できることを目的として配慮した施設。

◆工法等の特徴

木造在来軸組構法とし、構造材には一般的に流通する県産材を主に使用している。内装材には事務室の腰壁に県産材の壁材を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

周囲に溶け込むよう一般的な住宅として設計し、柱及び下地材にできる限り県産材を採用して利用率の向上に努めている。

R－2

与板警察署大河津駐在所

所 在 地	新潟県長岡市
事業主体	警察共済組合
構　　造	木造２階建て
延床面積	86.95m2
竣工年月	平成27年10月

木材利用量	18.3m3
うち県産材	10.3m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
設　　計	㈱長建設計事務所
施　　工	秀和建設㈱





◆施設の概要

大河津地区を所管する駐在所を老朽化に伴い改築し、地域の安心、安全のために利用できること、また居住者が快適な生活空間を確保できることを目的として配慮した施設。

◆工法等の特徴

木造在来軸組構法とし、構造材には一般的に流通する県産材を主に使用している。内装材には事務室の腰壁に県産材の壁材を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

敷地が狭隘であったことから、木造の二階建てとし柱及び下地材にできる限り県産材を採用して利用率の向上に努めている。

R－3

南魚沼警察署湯沢交番

所 在 地	新潟県南魚沼郡湯沢町
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	83.2m2
竣工年度	令和元年度

木材利用量	16.9m3
うち県産材	8.4m3
使用樹種	県産スギ、米マツ
設　　計	㈱大雅建築設計事務所
施　　工	阿部建設工業㈱





◆施設の概要

湯沢町を所管する交番を老朽化に伴い改築し、地域の安心、安全のために快適に利用できる空間を確保することを目的として配慮した施設となっている。

◆工法等の特徴

構造材に県産材を使用した木造在来軸組構法とし、内装材の一部には県産材の壁材を使用している。

◆整備にあたり工夫したこと

湯沢町が豪雪地であることから、屋根に積もった雪を自然に落下するよう配慮し、柱及び下地材にできる限り県産材を採用することで利用率向上に努めている。

◆利用者の声

「木のぬくもりが感じられ、落ち着ける」と好評である。

R－4　新潟東警察署秋葉交番

所 在 地	新潟県新潟市東区秋葉通
事業主体	新潟県
構　　造	木造３階建て
延床面積	82m2
竣工年月	令和２年12月

木材利用量	19.9m3
うち県産材	18.4m3
使用樹種	阿賀町産スギ等
施　　工	㈱カタプロ建設



外観全景



建物内部（相談スペース）

◆施設の概要

新潟市東区の北西部に位置し、旧交番の老朽化に伴い、地域の安全、安心の拠点として利用することを目的として建設された。

◆県産材・県産品利用について

建物の構造材にできるだけ県産材を使用し、内装材では、相談スペースの腰壁に県産スギ材を使用することで、ぬくもりと暖かさを感じる作りとした。

◆整備にあたり工夫したこと

敷地が狭隘の中、木造の3階建てとし、県産木材を可能な限り使用することで、地域住民から親しみやすい施設としている。

R－5

上越警察署安塚交番

所 在 地	新潟県上越市安塚区安塚
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造、木造２階建て
延床面積	160m2
竣工年月	令和２年12月

木材利用量	21m3
うち県産材	15.1m3
使用樹種	関川村産スギ等
施　　工	阿部建設工業㈱



外観全景



建物内部（相談スペース）

◆施設の概要

上越市安塚区の中心に位置し、旧交番の老朽化に伴い、地域の安全、安心の拠点として利用することを目的して建設された。

◆県産材・県産品利用について

建物の構造材にできるだけ県産材を使用し、内装材では、相談スペースの腰壁に県産スギ材を使用することで、ぬくもりと暖かさを感じる作りとした。

◆整備にあたり工夫したこと

県内有数の豪雪地であることから、建物の構造に配慮しつつ、県産木材を可能な限り使用することで、地域住民から親しみやすい施設としている。

R－6

佐渡警察署佐和田交番

所 在 地	新潟県佐渡市中原
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	83m2
竣工年月	令和３年11月

木材利用量	20m3
うち県産材	13.5m3（構造、内装）
使用樹種	県産スギ
施　　工	遠藤建設㈱



建物の外観



事務室入口の状況

◆施設の概要

佐渡市（旧佐和田町）の国仲に位置し、建物の老朽化に伴い改築し、地域の安心、安全のために快適に利用できる空間を確保することを目的とした施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

構造材に県産材を使用した木造在来軸組構法とし、内装材の一部には県産材の壁材を使用している。

◆整備にあたり工夫したこと

来庁者が快適に利用できるよう、また、勤務員が安全に利用できるように配慮した施設づくりとなっている。

R－7

新潟南警察署白根中央交番

所 在 地	新潟市南区白根地内
事業主体	新潟県
構　　造	木造
延床面積	82.76㎡
竣工年月	令和4年12月

木材利用量	15.87㎥
うち県産材	11.75㎥
使用樹種	県産杉材
設　　計	㈱コンフォルト
施　　工	㈱大栄



建物外観



内装材の利用状況

◆施設の概要

新潟市南区の中心部に位置し、南区に初の交番を整備し、地域の安全、安心の拠点として利用することを目的として建設された。

◆県産材・県産品利用について

建物の主要な構造部材にできるだけ利用し、交番入り口の腰壁に県産杉材の内装材を利用した。

◆整備にあたり工夫したこと

木造の2階建てとして、できるだけ多くの木材を利用し、柱及び下地材に県産材を活用している。

R－8

上越警察署牧駐在所

所 在 地	上越市牧区柳島地内
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造一部木造
延床面積	143.86㎡
竣工年月	令和5年1月

木材利用量	16.55㎥
うち県産材	10.80㎥
使用樹種	県産杉材
設　　計	㈱阿部設計事務所
施　　工	阿部建設工業㈱



建物外観



構造材利用状況

◆施設の概要

上越市牧区（旧牧村）の中心部に位置し、旧駐在所の老朽化により建て替え整備し、地域の安全、安心の拠点として利用することを目的として建設された。

◆県産材・県産品利用について

建物の主要な構造部材にできるだけ利用し、駐在所入口の腰壁に県産杉材の内装材を利用した。

◆整備にあたり工夫したこと

県内有数の豪雪地であることから、建物の耐雪性能に配慮した構造としつつ、できるだけ多くの木材を利用し、柱及び下地材に県産材を活用している。

R－9

見附警察署新町交番

所 在 地	見附市
事業主体	新潟県
構　　造	木造
延床面積	82.76㎡
竣工年月	令和5年11月

木材利用量	17.30㎥
うち県産材	12.48㎥
使用樹種	杉（新潟県内産材）
活用事業	－
設　　計	株式会社　ワシヅ設計
施　　工	株式会社　白井工業所



外観



内装材（腰壁）

◆施設の概要

見附市街地に位置し、既施設の老朽化に伴い、移転新築した。
地域の安心、安全のため、快適に利用できる空間を確保することを目的とした施設となっている。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁などの構造部材に県産材を使用した木造在来軸組工法を採用し、内装材の一部に県産材の壁材を使用している。

◆整備にあたり工夫したこと

来庁者が快適に利用できるスペースの確保及び勤務員が安全に勤務できるよう配慮した施設づくりとなっている。

R－10　新潟東警察署越後石山駅前交番

所 在 地	新潟市東区
事業主体	新潟県
構　　造	木造
延床面積	８３㎡
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	１８．１m3
うち県産材	１３．４m3
使用樹種	県産スギ（阿賀野市産）
活用事業	－
設　　計	番匠建築設計工房
施　　工	新潟プレハブ工業株式会社





◆施設の概要

JR越後石山駅前の整備に伴い、新たに設置した交番で、地域の安心、安全の拠点として利用できること目的とし、快適な勤務環境を確保できるよう配慮した施設。

◆県産材・県産品利用について

木造在来軸組工法とし、構造材には一般流通材の県内で生産されたスギ材を主に使用し、また、内装材として、来庁者が利用する受付窓口の腰壁に、県産スギ材の壁材を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

一般的な事務所建築であることに配慮しつつ、構造材などにできる限り、県産スギ材を使用し、地域住民から親しみやすい施設づくりとしている。

R－11

南魚沼警察署

所 在 地	南魚沼市
事業主体	新潟県
構　　造	鉄筋コンクリート造
延床面積	３，７３５㎡
竣工年月	令和６年９月

木材利用量	０．４m3
うち県産材	０．４m3
使用樹種	県産スギ
活用事業	－
設　　計	株式会社堤建築設計事務所
施　　工	加賀田・井口・森下特定共同企業体







◆施設の概要

旧警察署の狭隘化、老朽化に伴い、移転建て替えを行ったもので、地域の安心、安全の拠点として利用できること目的とし、快適な勤務環境を確保できるよう配慮した施設。

◆県産材・県産品利用について

建物本体は、規模及び施設用途上、耐火性の確保が求められることから、鉄筋コンクリート造として整備し、内装材として、来庁者が利用する受付窓口の腰壁などに、県産スギ材の壁材を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

特殊な施設であることから木造化できないことを受け、来庁者が利用する受付窓口にできる限り、県産スギ材を使用し、地域住民から親しみやすい施設づくりとしている。

R－12

南魚沼警察署浦佐交番

所 在 地	新潟県南魚沼市浦佐
事業主体	新潟県
構　　造	木造２階建て
延床面積	８３㎡
竣工年月	令和８年１月

木材利用量	１８．８㎥
うち県産材	１３．７㎥
使用樹種	県産スギ（南魚沼市、湯沢町産）
活用事業	－
設　　計	有限会社阿部設計事務所
施　　工	株式会社島田組



外観



内装

◆施設の概要

JR浦佐駅の近くの既存鉄筋コンクリート造の交番を解体し、現在地建て替えにより木造化して整備したもの。地域の安心、安全の拠点として利用できることを目的とし、快適な勤務環境を確保できるよう配慮した施設。

◆県産材・県産品利用について

木造在来軸組工法とし、構造材には一般流通材の県内で生産されたスギ材を主に使用し、また、内装材として、来庁者が利用する受付窓口の腰壁に、県産スギ材の壁材を使用した。

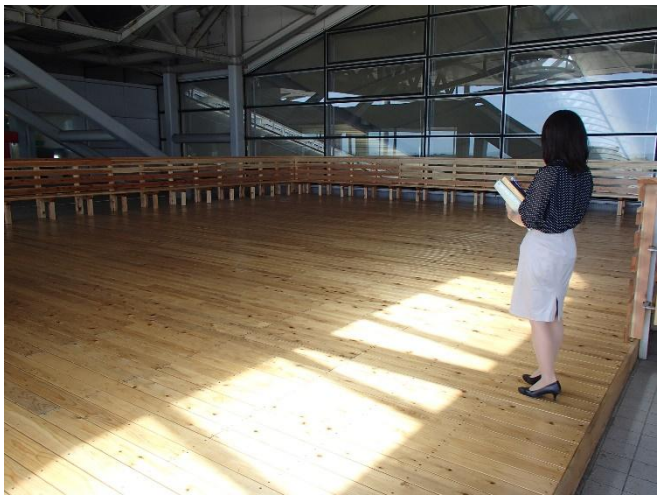
◆整備にあたり工夫したこと

南魚沼市は豪雪地帯であるため、屋根に融雪装置を設置し、積雪による加重を低減することで、構造材などに一般流通材の県産スギ材を使用した、地域住民から親しみやすい施設づくりとしている。

S－1　新潟空港旅客ターミナル　屋上送迎デッキ

所 在 地	新潟県新潟市東区松浜町
事業主体	新潟空港ビルディング㈱
構　　造	木製外構
延床面積	122m2
竣工年度	平成29年度

木材利用量	12.2m3
うち県産材	12.2m3
使用樹種	県産スギ
設　　計	村上市森林組合
施　　工	グリーン産業㈱、村上市森林組合





◆施設の概要

新潟空港館内の見学等来場者、遠足や施設見学で訪れた幼稚園児や小学生など、多くの人に木の持つ温もりを感じてもらえる休憩スペースとして木製デッキ及び木製のベンチとフェンスを設置した。

◆工法等の特徴

木材は全て県産材を使用した。屋根のある空間への設置であるが、耐久性を考慮してデッキ床板にはAAC加圧注入による防腐処理を施しているほか、ベンチ、フェンスともに保護塗料を2回塗りとした。

◆整備にあたり工夫したこと

既存の床面との段差にはスロープを設置し、利用しやすさと安全に配慮した。

◆利用者の声

「空港屋上でゆっくりくつろげるスペースがあり、休日に子供と飛行機を見に行っている。」
「木のぬくもりがよい感じです。」

S－2　上越市雪中貯蔵施設ユキノハコ

所 在 地	新潟県上越市安塚区樽田
事業主体	上越市
構　　造	木造２階建て
延床面積	432.3m2
竣工年月	令和２年３月

木材利用量	93.4m3
うち県産材	88.3m3
使用樹種	県産スギ等
設　　計	海法圭建築設計事務所
施　　工	サトウ産業



外観



雁木の回廊・パネル展示

◆施設の概要

雪中貯蔵の効果を活かし、米を始めとした農産物の高付加価値化・ブランド化による農業所得の向上を図るとともに、交流人口の拡大による賑わいの創出と地域の活性化を図るため、雪を活かす知恵や歴史・文化などを学びながら、施設内を見学できる観光対応型の施設として整備した。

◆県産材・県産品利用について

柱、梁の構造材や外壁、木製建具など、使用する木材のほとんどを県産スギとし、木目の風合いを活かした趣きのある回廊を創出するとともに、外壁を県産スギとすることで周囲の景観と調和する外観とした。

◆整備にあたり工夫したこと

木造によるコンパクトな施設整備の手法をモデルとして発信することで、民間事業者が独自に雪室を整備する意欲を喚起・醸成する。

S－3　新町木造雁木づくりアーケード

所在地	新潟県加茂市新町一丁目・二丁目地内
事業主体	加茂市
構造	木造一部鉄骨造
延床面積	1,121m2
竣工年月	令和5年3月

木材利用量	130m3
うち県産材	98m3
使用樹種	県産スギ等
活用事業	都市再生整備計画事業
設計	草野建築設計事務所
施工	㈱永井仁助商店





◆施設の概要

加茂市には、都市計画道路宮寄上加茂線をメイン通りとする商店街があるが、新たな市街地の形成や大型小売店舗の進出によりかつてはその機能を失いかけていた。そのため中心市街地としての機能回復や商店街の活性化のために商店街近代化事業に取り組んできた。新町街区では街路拡幅事業に併せて木造雁木づくりアーケード建設を行い、北越の小京都加茂の風情となる街並みの形成や商店街の活性化につながっている。

◆県産材・県産品利用について

構造材の柱、また母屋や垂木に県産杉を使用した。

◆整備にあたり工夫したこと

小京都加茂市の歴史と文化を活かしたまちをコンセプトとし、木造の雁木風アーケードの実現に向けて様々な検討を重ねた。アーケード設置基準による不燃材料の規定を満たすため、主要構造材は不燃天然木を使用し、屋根はガルバリウム鋼板和瓦型とし、質感や景観にこだわった。また県道拡幅事業に併せて電線や電話線はすべて歩道に埋設し無電柱化することで景観向上、安全快適なまちづくりを推進した。

S－4　消防団根知分団拠点化格納庫

所 在 地	糸魚川市大字根小屋
事業主体	糸魚川市
構　　造	木造平屋建
延床面積	115m2
竣工年月	令和４年７月

木材利用量	14.6m3
うち県産材	14.6m3
使用樹種	県産杉一等
活用事業	-
設　　計	糸魚川市都市政策課
施　　工	㈱小田島建設





◆施設の概要
　積載車２台を格納し、拠点化することにより災害発生時に消防団員が迅速に参集、出動できるよう消防団員数の減少に対応した拠点化格納庫を整備した。

◆県産材・県産品利用について
　柱や梁、間柱など、県産杉を利用し、なるべく地元の材料を使用するように配慮した。

◆整備にあたり工夫したこと
　前面道路からの乗り入れについて、現況の敷地と道路のﾚﾍﾞﾙに違いが合ったので、緩やかな勾配となるように工夫した。
　細長い敷地であったので、車両や徒歩による建物までの動線計画が交錯しないように工夫した。

S－5　加治川有機資源センター倉庫兼ペレット製造棟及び見学者トイレ

所 在 地	新潟県新発田市金塚2527番地
事業主体	新発田市
構　　造	木造平屋建て
延床面積	510㎡
竣工年月	令和６年３月

木材利用量	145.8㎥
うち県産材	144.1㎥
使用樹種	新発田市産スギ
活用事業	－
設　　計	（株）田代設計、太陽設計（株）
施　　工	（株）伊藤組 マルタケ工務店（株）



倉庫兼ペレット製造棟（480㎡）
構造、内装、外装すべての材（139.9㎥）が市産材



見学者トイレ（30㎡）
構造材の一部、内装、外装（4.2㎥）が市産材

◆施設の概要

平成17年度に開設した市内3か所の有機資源センターのうち、老朽化の著しかった加治川有機資源センターの大規模改修工事を、過疎債により令和5年度に実施した。改修工事にあわせ、施設の機能強化のため、有機資源センター産堆肥をペレット状に加工する施設、有機資源センターを観光資源として活用するための見学順路及び見学者用トイレを設置した。

◆県産材・県産品利用について

倉庫兼ペレット製造棟について、堆肥から発生するアンモニアによって鉄骨の腐食が早まると見込まれたため、機能面から木造案が検討されていたところ、有機資源センターの観光資源化を図ることとなり、施設と地域のイメージアップのため、市産材を活用することとなった。

◆整備にあたり工夫したこと

設計者、伐採業者、製材所及び木材の加工所の間に協力体制を設けたことにより、市産材の活用が可能となった。倉庫兼ペレット製造棟の強度を確保するための袖壁が、施設利用面での支障となることもあるが、見学者を内部に案内し、市産材による施設であることを積極的にアピールしている。

S－6　新潟県猟友会ライフル射撃場

所 在 地	新潟市西蒲区福井地内
事業主体	一般社団法人新潟県猟友会
構　　造	RC造
延床面積	104.50㎡（建屋）
竣工年月	令和６年３月

木材利用量	19.08㎥
うち県産材	18.08㎥
使用樹種	県産杉材
活用事業	鳥獣被害防止総合対策交付金（農林水産省）
設　　計	株式会社中央グループ
施　　工	株式会社水倉組



上空から撮影



建屋内

◆施設の概要

国交付金の活用に必要となる協議会を県・県内全市町村・一般社団法人新潟県猟友会を会員として設置し、一般社団法人新潟県猟友会が整備主体となり、ツキノワグマをはじめとした大型獣の捕獲に有効なライフル銃の練習等を行う射撃場を整備した。

◆県産材・県産品利用について

跳弾を防ぐため、射座から射撃方向の天井及び側壁を木材で覆うことが求められていることから、木材に県産材を利用した。

◆整備にあたり工夫したこと

県産材の利用に努めた。

S－7　上越斎場

所 在 地	新潟県上越市大字居多
事業主体	上越市
構　　造	RC造・一部S造
延床面積	2439m2
竣工年月	令和6年10月

木材利用量	14.06m3
うち県産材	14.06m3
使用樹種	スギ
活用事業	－
設　　計	高館グループ
施　　工	高館グループ



外観



車寄せ



積み木

◆施設の概要

老朽化による施設の更新にあわせ、今後の火葬需要に対応するため、新上越斎場を整備した。

◆県産材・県産品利用について

地域産の杉を活用し、雁木通りをイメージした車寄せや待合室のちゃぶ台、スツール等に利用している。また、キッズコーナーには、地域産材の杉を使用した積み木がある。

◆整備にあたり工夫したこと

車寄せは雁木造りをイメージした形にし、その軒裏に地域産の杉材を使うなど、上越市らしい施設が完成した。

S－8　新五郎町住宅８・９号棟

所 在 地	新潟県佐渡市相川新五郎町
事業主体	佐渡市
構　　造	木造１階建て
延床面積	83.39㎡
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	0.68㎥
うち県産材	0.68㎥
使用樹種	県産スギ・県産マツ
活用事業	R6 国宝重要文化財等保存・活用事業
設　　計	㈱グリーンシグマ
施　　工	㈱近藤組



外観



内装

◆施設の概要

昭和期に佐渡鉱山が建てた社宅の一つで、2家族が居住できる長屋形式の建物となっている。当時の間取りや生活の痕跡がよく残っており、鉱山の職員や労働者の生活を伝える歴史的な建物として、建物内を見学できる施設として整備した。

◆県産材・県産品利用について

可能な限り既存部材を再利用し、補修が必要な箇所のみ県産材を用いることで、周囲との調和を図ることに留意した。

◆整備にあたり工夫したこと

重要文化的景観「佐渡相川の鉱山及び鉱山町の文化的景観」の重要な構成要素に位置付けられており、歴史的価値を損なわないよう、劣化損傷している箇所の現状復旧を基本とし、アルミサッシや樹脂製防虫網など明らかに後世に追加された材料については撤去し、木製建具等の新設を行った。

内部修理についても、近年まで居住者が暮らしていた様子を伝えるよう、衛生器具並びに照明器具等はそのまま保存し、往時の建物の室内衣装を見せる空間として整備した。

S－9　旧深見家住宅

所 在 地	新潟県佐渡市中京町
事業主体	佐渡市
構　　造	木造１階建て
延床面積	82.0㎡
竣工年月	令和７年３月

木材利用量	6.51㎥
うち県産材	6.51㎥
使用樹種	県産スギ・県産マツ
活用事業	R6都市再生整備計画事業
設　　計	新潟県建築設計共同組合
施　　工	㈱近藤組



外観



トオリドマ

◆施設の概要

相川上町地区に所在し、ウナギの寝床とよばれる細長い敷地と、通りに面して建物が建ち、背後に庭をもつつくりとなっている。明治時代に建てられたと考えられる建物は、かつて鉱山で働く人も居住しており、生活スタイルに合わせて間取りが変更された。 歴史的建造物の内部を公開し、歴史や文化を学べるまち歩きの拠点施設として利用するとともに、交流人口の拡大を図ることを目的として整備した。

◆県産材・県産品利用について

可能な限り既存部材を再利用し、補修が必要な箇所のみ県産材を用いることで、周囲との調和を図ることに留意した。

◆整備にあたり工夫したこと

相川地区によくみられる出の短い庇が付く板張りの外観、表から裏へ延びる通り土間、その土間に沿って居室や座敷が並ぶ間取りなどの形式がよく残っている。

明治時代中期頃と推定される建築当初から昭和20年代後半の鉱山大縮小期に至るまで、何度か改築が行われており、その履歴を尊重しつつも、鉱山町の住宅として活況に満ちていた昭和初期～昭和20年代頃を保存修理の設定年代とした。

S－10　八色の森公園　ベルハウス（東屋）

所 在 地	新潟県南魚沼市浦佐
事業主体	新潟県
構　　造	木造1階建て
延床面積	35.05㎡
竣工年月	令和7年12月

木材利用量	5.75㎥
うち県産材	3.22㎥
使用樹種	県産スギ等
活用事業	－
設　　計	ＡＲＣＨＩ ＷＩＤＥ
施　　工	桐生工業㈱



外観



内観

◆施設の概要

奥只見レクリエーション都市公園「八色の森公園」の東屋は、公園利用者の休憩施設として長年利用されてきたが、経年劣化による老朽化が進んでいたことから、安全性や快適性の向上を目的として更新した。散策やレクリエーションの合間に気軽に利用できる休憩施設として整備し、公園利用者の憩いの場として活用されている。

◆県産材・県産品利用について

本東屋は、公園の自然環境と調和した景観形成を目的として、主柱、外周柱、母屋、隅木等の構造体に県産スギを採用した。主要構造部に地域材を使用することで木質感を活かした親しみやすい休憩空間を創出するとともに、地域材の地産地消による環境負荷低減、県内林業・木材産業の振興および森林資源の循環利用に貢献している。

◆整備にあたり工夫したこと

木材を使用することで、公園の自然環境と調和した親しみやすい憩いの空間を創出した。

S－11　柏崎市　米山ハイキングベース

所 在 地	新潟県柏崎市大字大平
事業主体	柏崎市
構　　造	木造2階建て
延床面積	134.2㎡
竣工年月	令和8年3月

木材利用量	41.8㎥
うち県産材	13.4㎥
使用樹種	県産スギ
活用事業	－
設　　計	株式会社ナルサワコンサルタント
施　　工	株式会社中澤組



外観



県産材をふんだんに使った内装

◆施設の概要
米山登山道大平口の休憩施設であり、更衣室、トイレ、休憩所、駐車場を有する施設。
登山やハイキング利用者の休憩所として観光振興や地域の拠点として期待するもの。

◆県産材・県産品利用について
県産材を内装にふんだんに利用することで、見た目はもちろん木の香りを感じることができる温かみのある空間とした。

◆整備にあたり工夫したこと
木材使用のパネルを内装に貼り付けることで、市外県外の観光客に県産材をPRすることができる。
内装を木を感じることができるよう本来の色味とした。

新潟県木造・木質化施設事例集

令和8年10月

新潟県農林水産部林政課